満洲日報
九月十七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本富代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

第二次華府會議の豫備商議を開催

建艦競爭へ反對機運

帝國政府は敢然自主

【東京十七日發國通】一九三五年の第二次ワシントン會議を目前にして米國は失業者救濟造船工業保護を名目とする產業復興法に依り三十七隻の建艦實施着手は果然海軍勢力パリチーを保持する英國をして補助艦艇の大建造を誘致せしめ更に此の影響は佛、伊、獨に波及し、日本も亦國防上已むを得ず獨自の立場より約五億圓に上る第二次補充計畫を遂行せんとする 等右は假令一九三〇年のロンドン條約許容量の範圍內に於ける建艦であるとはいへ今や世界を擧げて建艦競爭を實現せんとしつゝあるに鑑み斯る情勢は軍縮の大目的たる戰爭脅威の除去、經費節減、世界平和の達成を妨害するものと爲し來るべき第二次華府會議前之を防止する豫備商議又は何等かの有效適切なる措置を執らんとする氣運が英米に於ても漸く濃厚となつて來た、帝國政府としては彼の華府、倫敦條約に於て暫定的な保留條件を附して英、米日五・五・三の比率を承認したるも滿洲事變を契機に極東政局の推移は往時の夫れと比較すべくもなく到底當時の比率を今後とも承認する事は不可能なる事情より假に英米より豫備商議の交渉あるも之に應ずるや否やは不明であるが所謂建艦競爭と相對的に醸成されつゝある反對機運の成行は來るべき軍縮會議の前途を卜する尺度として注目されてゐる

廣田外相蘇聯に強硬警告か

北鐵交渉停頓に注射

【東京十七日發國通】廣田外相は日滿蘇三國關係確立の抱負をいだいて就任したが、目下我が外務當局斡旋の下に開會中の北鐵讓渡問題は蘇聯側が故意に留擱算率の提案を遅らしてゐるため先月二十三日の第四次中間會議以來デッドロックの狀態にあり現狀のまゝでは今後交渉再開の見込みも無くこのまゝ經過するに於ては爾餘の日蘇滿三國間懸案の解決にも支障を來すこととなり、今後倘蘇聯側にして誠意ある態度に出でざるにおいては廣田外相より駐日蘇聯大使ユレーネフ氏に對し左の趣旨に依り其の政治的考慮を促して決然たる強硬警告を發する外なしといふに意見一致を見るに至つた

一、蘇聯政府の提案に係る北鐵讓渡問題に對しては我國は終始公平な仲介者として交渉の圓滿成立を期待して來たところ最近に至り蘇聯側が些々たる技術的問題に固着し交渉停頓を來ぜるは我が國政府の最も遺憾とするところなり

一、我國は蘇聯側に對し些々たる技術的問題に拘泥せず、問題を政治的に解決するやう特に考慮されんことを望む

一、蘇聯側が誠意ある態度を示さざる場合は勢ひ讓渡交渉の打切り等の事態を生ずるやも計られず延いては日蘇滿三國間の幾多の懸案の解決を困難ならしむべきも之に依り生ずることあるべき事態に對しては蘇聯側に於てその責に任ずべきものである

宋哲元軍

【北平特電十七日發】宋哲元軍の一部は十六日突然沽源に入城したので日本軍は飛行機にて張家口上空より警告文を投下し又矢野參事官は何應欽に嚴重抗議した

灤東へ保安隊

【北平特電十七日發】支那政府は灤東地域へ正規軍隊を派遣せんとして日本側に一蹴されし爲め保安隊を増派する事に決定した

北平公安局長

【北平特電十七日發】北平公安局長更迭は舊東北系の猛烈なる反對に會ひしため中央側にては前局長を軍事分會委員とし新局長の就任はこれを中止した

九月十八日を迎へて

感慨一層深い

關東軍司令官 菱刈隆

烏兎匆々早くも茲に滿洲事變勃發後二周年を迎ふることゝなつた、昭和五年六月故畑大將の後を襲つて關東軍司令官の職を拜し、事件直前の八月本庄大將に讓る迄一年有餘、親しく旅順に在つて當時滿洲の天地を蔽うてゐた重苦しい空氣に觸れて居ただけ、今この記念日を新興滿洲國の首府に迎へて感慨一層深いものがある。

回顧すればこの二年間皇軍は熱誠なる國民後援の下に常に寡を以て克く衆を破り多年我が權益を無視蹂躙した東北政權を徹底的に打倒し、國威を中外に宣揚して我國古來からの美風たる上下一致、軍民協力の實を完全に發揚したことは、國民が齊しく喜び且つ誇りとすべきことである、また本事變を契機として久しく虐政の下に塗炭の苦を嘗めてゐた滿洲三千萬民衆の總意は凝つて新滿洲國の建國となり、爾後日滿不可分の關係に於て共國礎日に鞏固を加へつゝあるのは當時東洋永遠の平和を祈念する我同胞の衷心欣快に堪へないことであらう斯くの如く觀ずれば柳條溝一發の爆音は其影響する處極めて重且大なるものがある、殊にこれに依つて我々の胸底に燃ゆる日本精神を一層熾盛ならしめたことは看過すべからざる事實であつて、近來我國內に起る事象を檢討すれば何人も必ず首肯するだらう、又多年西洋文明の重壓の下に呻吟して居つた亞細亞民族にも多大の衝動を與へ、東洋文化の眞諦を深く認識して西洋文化を再吟味せしむるに至つた。眼を轉じて世界の現狀を觀るに、暗雲依然低迷し、西洋列強は相携へて益々其鋭鋒を東洋方面に指向せんとする秋に方り、この力強き日本精神の勃興と根底深き亞細亞精神の覺醒は極めて意義深きものと謂ふべきである。

終りに臨みてこの重要なる記念日に際し、故武藤元帥以下多數戰病死者の英靈に對し深厚なる敬意を捧げ且傷き或は病める幾多の戰友に心からなる同情を呈すると同時に、これ等貴重なる犧牲をして飽迄無爲に歸せしめざる固き決意を表明したい。(寫眞は菱刈軍司令官)

悲憤の涙に曇りし双眸晴れて早二年

さても犧牲に濺ぐ乾かぬ涙

陸軍憲兵大佐 島本正一

茲に再び九・一八事變記念日を迎ふるに方り、唯々感慨無量、昔を顧み今日を考へ更に將來を思ふ時萬感交々胸に迫り、何から述べて良いか解らぬ次第である

◇ ◇

今や全く天地は一變して居るのであつて、昔を知らざる人に事變當時の狀況を述べても吾々の嘗めた樣な感情は起きないと思ふのである、或は小學兒童が通學の途中侮辱を受けて泣いて歸る、或は婦女子が強姦せられる、或は滿鐵が各種の脅威を受ける或は既得利權は蹂躙せられる等更に中村事件、萬寶山事件に至つては暖簾に腕押しと云つた恰好で一向交渉が進まず在留官民は切齒扼腕何とかせねばならぬと會ふ毎に集まる毎に悲憤の涙を流した次第である、一體何がさうさせたかと云ふ事である、固より支那の永年の排外侮日教育、共產外交等が先づ其主因たるべしとは何人と雖も異論無きことは思はるゝけれども更に彼等をして茲に到らしめ横暴増長止まる處を知らざるに到らしめた原因に就ては日本の外交と云ふ事に思及せざるを得ないのである、張學良が奉天に在りし部下旅長王以哲に當時訓示して「日本消極策を採る」と一縷之は何を物語るものか、彼は日本を知らなかつた、日本に對する判斷を誤つたとも云へるが又日本が誤らせたとも云へる、外交は固より親善主義で無ければならぬ事は云ふ迄もないけれども相手を見て法を說けと云ふ事もある胃病患者に菓子を與へるが如き愚をなしてはならない、正義に立脚して堂々と必要なる事は主張し一歩も讓らざることを明にし、彼若し正義を壓して横車を押さんとするに於ては一擊を以て粉碎するの力と決意が我に在つて、云ふべきを云ひ爲すべき事を爲す事こそ國交の要であり平和を維持する所以であると思ふ、事變當時に於ける情況を回想すれば轉た感慨に堪へぬものがある、然りとて外交許り云ふ譯にもゆくまい、日本人の中には國の力を知らずして戰へば各方面より攻められ敗けるだらうとか、或は經濟封鎖などといふ運命に逢つて飯が食へなくなるだらうなどゝ云つた連中も隨分あつた樣である、然ればこそだ學良をして「日本消極の策を採る」と叫ばしめ遂に今日を招來したるに非ずや、徒なる尖端々調謗歩論者よ、汝こそ戰爭を持ち來す人なりと知れ

◇ ◇

斯くの如き情況に於て內地はいざ知らず在滿軍民各機關左右上下一致團結したることも亦今日に於て想像も出來ぬ位であつた、子供でさへも兵隊さん遣つ付けて吳れといつた、女でさへも侮蔑を受けない樣にして下さいと云つた、憤慨する者は日本人なればこそこんな慘な目に逢ふのだと叫ぶものもありどうしてこんな情況が默つて見て居られるか「よし、時來らば」とは吾々軍人の腹の底に煮え返るのであつた「やる時が來たらやるぞ!」とは上下を通ずる堅き固き決意であつた、軍司令官以下一兵に至る迄職に別あり階級に上下こそあれ此秋こそ一死以て國に殉ずるといふ精神に於ては變ることとは無く全く一心同體、軍司令官を核心とする偉大な力であつた、上下相想ふこと父子の如く、戰友互に親むこと兄弟の如く、同じ血が流れて居た、溫かつた部下は上官の爲に、上官は部下の爲に共に衞に苦痛を嘗め犧牲となることを喜んだ關係者は一般在留民も女も子供も此秋こそ國の爲に死ぬと云つた、國の爲に!國の爲に!此精神こそ今回事變成功の最大唯一の力であつた、身を殺して國の爲に!此精神こそ今日日本更生の靈力である、邪道に落ちたる人を救ふ神の御鞭である(以下明刊)

汪精衛上海へ

【上海特電十七日發】汪精衛氏は九名の政府要人とともに突如十六日上海着フランス租界の自邸に入つたがこの突然の上海行きは各方面から注視されてゐる、汪氏は有吉公使との會見で何等かの成算を得たもの、如く宋子文氏と意見の交換が必要とさるゝにいたつたと見られてゐる

シムラ會商は來る廿五日から

何とか纏まる 印度側樂觀

【シムラ十六日發國通】シムラ日英會商は十八日日本政府代表一行のシムラ到着を待つて愈々全世界の纖業界の注視裡に正式折衝を開始する事となつたが開會は多分九月二十五日となる模樣である

印度政廳側ではシムラ會商の前途に多大の期待を掛け幾多の紆餘曲折を免れないとしても結局何とか纏まるものと樂觀的見解を懷いてゐるが印度側の一般的方針としては正式交渉開始と共に先づ日本の言ひ分を聽取し日本側の提案を基礎とし商議を進める意向の如くである

ボンベイ着

【ボンベイ十六日發國通】シムラ會議日本民間代表倉田敬三氏外十名は十六日朝ナルクンダ號でボンベイ着日印商人の歡迎を受けてタジマハアホテルに落付いたが倉田代表はシムラ會議の前途につき左の通り語る

日印問題の適正な解決を希望する、日本は印棉無しにもやつてゆける、支那棉は印棉と性質同じく支那棉年產額は日本の需要を充たし得る、過去三十年の印棉の日本輸入は七十四億留比に達し日本品の印度輸出は三十五億留比となり印度は日本に三十九億留比の出超で日本との友交關係を失ふ事は印度の損だ

到着後の豫定

【シムラ十六日發國通】シムラ會議日本政府代表一行は十八日シムラ着、二十二日公式にウイリントン總督に面接の豫定である、なほ一行は到着後二十二日まで四日間印度側と非公式的折衝を行ふ筈

聯盟帝國事務局 組織改革

壽府に總領事館

【東京十七日發國通】外務省では聯盟脫退に伴ひ在ジュネーヴ帝國事務局と在パリ聯盟帝國事務局出張所の組織を根本的に改革するに決しパリ事務局は國際會議事務局と改稱し當分伊藤述史氏を局長に任じジュネーヴ出張所は之を廢止し米國式に總領事館を新設し總領事一名、領事二名、書記官二名を配置する事となり其の新設費十三萬圓を外務省豫算に計上し大藏省に要求した、ジュネーヴに總領事館を設置したのは脫退後も聯盟の平和事業に米、露兩國同樣、非聯盟員として協力し聯盟の情報蒐集のためでジュネーヴ總領事にはベルギー大使館參事官横山正幸氏が確定してゐる

玖瑪情勢惡化

反革命派策動

【ハバナ十六日發國通】キューバ第二次革命はサンマルチン大統領の就任に續く新政權の獨裁的執政に依り革命派の壓倒的勝利に終るかと見えたが全島に瀰漫した不安と動搖は容易に終熄せず之に乘ずるに反革命分子の策動亦頻に行はれて最近再び地方的動亂が表面化し情勢は俄然惡化するに至つた

伍堂社長

滿鐵理事辭任

【東京十七日發國通】昭和製鋼所社長にして滿鐵理事を兼れる伍堂中將は昭和製鋼所も既に建設され滿鐵理事としての使命も果したので近く理事を辭任し今後は專ら製鋼所の事業發展に貢獻する事となつた、なほ同理事の後任については拓務省及び滿鐵としては當分補充せぬ方針である

對日商品借款說

ソ聯大使館否定

バ氏にその使命なし

【東京特電十七日發】去る三日入京したソウエート國立銀行理事バルイシニコフ氏の使命は目下問題となつてゐる留對圓の比價問題の專門的解決並に北鐵の具體的讓渡條件が審議される場合、財政的見地からソ聯側の主張を補強するためであるとされてゐるが、この外バ氏の重要使命として殘されてゐるのは近く我國に對しソ聯邦輸出商品の借款とこれが決濟のため三ケ年及び五ケ年に亘る長期のクレヂット設定を提議しその交渉に當ることを本國政府より訓令を受けてゐるとの說に關しソウエート大使館では右の報道を否定しバ氏の來朝は全然北鐵讓渡交渉事務的範圍に限るものであつてその他の折衝にあづかる何等の使命を帶びるものではないと稱してゐるが、北鐵交渉成立の曉はその讓渡價格の少くとも半額以上は商品を以て支拂はるゝ事になつてゐるのでソウエート側が北鐵交渉決裂によつて讓渡代價に代る商品の受取が不可能になることを豫想せざる限り、斯る提議をなすことは目下のところ疑問視されてゐる

・・・はるびん丸 十八日午前七時二十分滿外着豫定

人事

▲杉村陽太郎氏(特命全權公使)十七日午前八時着列車にて來連ヤマトホテル投宿
▲河本大作氏(滿鐵理事)同歸任
▲多田駿氏(滿洲國軍政部顧問陸軍少將)同上來連
▲越智通明氏(瓦房店地方事務所長)同上
▲植田國境子氏(新聞記者)同上
▲岸武夫氏(大連憲兵分隊長)同上午前九時發はとにて北行
▲坂本一角氏(政友會代議士)同上新京へ
▲太田久作氏(鐵路總局次長)同歸任
▲山口封介氏(ソウエート批判誌主幹)同十時出帆あめりか丸にて離連
▲憲容氏(肅親王令息)同上家族同伴上京
▲西村茂生氏(政友會代議士)同離連

蛇角

建艦競爭は國防競爭だが、双方度が過ぎれば不國防競爭になる。

◇

無力な聯盟に、無駄な策動、ちらは無視してもいゝ。

◇

廣田新外相の小手調べ、北鐵交渉に警告一本、注射の利目は?。

◇

その外相が世界で注意すべき國三つをあげた、曰く――。

◇

ブルの米國、ブロのソ聯、そしてエロの支那、問題はそれを巧く手玉にされるや否やだ。

◇

錢過ぎた山本檢察官の舌は、村正かそれとも正宗か。

・・・滿蒙素描 本日休載

"事實"の威力で啓蒙に驀馳

杉村陽太郎氏來連談

轉換期にある日支外交のフリー・ランサーとして重要なる特命を帶ぶるものとして內外の注視を集めてゐる全權公使杉村陽太郎氏は十七日午前八時着列車で朝鮮經由來連した、柔道六段六尺豐の巨軀に横幅もこれに相應し堂々たる風采だが、身輕な鳥打帽の旅姿で、八田滿鐵副總裁、杉本秘書役らの出迎へを受け、直にヤマトホテルに投宿したが、車中金州まで出迎へた記者團に對し快よく左の如く語つた

◇…支那を旅行するのはこれで四年目で久しく實狀を見ないから出かけて來たので何ら公けの使命は帶びてゐない、全部の日程は二箇月半の豫定で、大連から新京、奉天を經て平津、北支那を見、上海、南京から廣東まで行くつもりである

◇…大連へ最初に來たのは大連には滿鐵本社があり最も正確な資料があるからで、この前に來た時も大連には一週間ほど滯在し滿鐵調査課の資料を一括して貰つて行つた、これが事變以來の聯盟の騷ぎに當つて非常に有益な資料となつたので今度も大連で出來るだけの資料を得て行きたいと思つてゐる

◇…事變以來滿洲の狀況も變つたので大連の價値も落ちたやうにいはれるが今後の世界は政治のみで動くものでなく經濟が重要な要素であるから經濟的に見て滿洲、支那および日本の三國の扇の要のごとき場所にある大連は今後ますます發展する運命にあり、從つて大連を無視することは出來ないと思ふ

杉村公使着連(けふ大連驛で)

◇…今度の旅行は全然公けの使命を持たぬが前からよく知つてゐる人とは自然打ち込んだ話が出ることと思つてゐる、もとより事變以來相當感情的になつてゐるから支那の有力者に對し直に親日的であるとを期待することは出來まい、しかし彼等に對して聰明な政策を樹て給へ「前途を見通して」と忠告することは出來る、今度宋子文君も歸つて來たからよく見て來たことゝ思ふが歐米諸國の經濟的悲況は極めて深刻であり到底他に力を割き得るものでない、かゝる頼み得ない力を頼みにして日本にたてついて行くことは、いよいよ日本を激昂せしむるのみで、しかも何ら外國よりの援助を得られず支那は益々損するばかりだ、一昨年來南京政府の人々はこの苦い體驗で苦しんで來たのだから、もうよく判つてよい頃である

◇…事變以來歐米で日本に人氣がなく支那に同情が集つてゐるのは事實だがこれは弱い者に對して同情し易い人間の共通の感情の外に日本は頭は下げぬのに反して支那は實によく頭を下げて宣傳に努めたからである、しかし日本の對滿政策が立派に遂行され延いて對亞細亞政策が確立しこの正しく強い信念の上に立つて着々事實で示して行き支那人も歐米人も一指も觸るゝ事が出來ず彼らを反省せしむることが出來やう、從つて日本は今議論や自己辯明などに日を送る時でなく着々自己の信念の上に立つて經綸を行つて行く時である、たゞ日滿關係において感情的な親善論だけでは駄目で滿洲國人をして理性より考へて日本と共にやることが利益だと心から感ぜしめてやるやうにすることが永續的な方法である

◇…海軍問題がやかましくなつたが目下のところでは條約の範圍內でやつてゐることだからいよいよやかましい問題となるのは一九三五年だらう、しかし海軍問題の裏には支那問題と滿洲問題がありこの三者は三位一體の關係をなしてゐる

◇…支那が聯盟に不承認決議實行を迫るといふのは初耳だが恐らく支那としては忘れられてはならぬと思つて策動するのだらう、しかし日本が徒らに挑發させることの危險なことはドラモンド氏あたりもよく知つてゐる筈だ、今度の旅行ではライヒマン氏とも會ふことにならうが六年間も一緒に居つて人間もよく知つてゐるから十分話してやるつもりだ、何も日本だつて支那の文化發達に對しては反對ではないからな

馬占山の就職運動

【北平特電十六日發】馬占山は本日午後一時北平に眇矮の姿を現し萬福麟宅に投じた、その用向は察哈爾にある檄白新の六千の部下と新疆省の二千の軍を纏めてこれを中央に返還後野に下るとの他何事も語らず、何應欽を訪問して北方にて要職にありつかんとする野心もある如し

東天紅 (202)

田中純 作 / 林一三 畫

女の金策(四)

「だけど、私にはさう言ふ氣になれないわ」と、文子は悲しげに言つた「だつて、私たちが幾ら食べるに困らないからと言つて、そのために何百人の人を路頭に迷はせてゐるのでは、とても、心の安らかな生活は送れないぢやありませんか。第一、そんな不人情なことをしてたのでは、會社の今後だつて決して巧くは行かないと思ふの」

「それでは、あなたは、どうしようと言ふの。會社をつぶしても好いから、その遺族たちを助けろとおつしやりたいの?」

「ええ、まだその方が好いと思ふの」

「だけど、一體、幾らのお金があつたら、その遺族たちの救助が出來るの?」と、晶子は訊いた。

「それが實に僅かな金なの。十萬圓もあれば、兎に角、一通りの賠償が出來るのださうですから」

「まア。そんなちつぽけな金で濟むの?」

晶子の顏には、明かに、得意らしい表情が浮んだ。

「だから、わたし、悲觀してるのよ。これが、五十萬圓も百萬圓もの金高ならば、とても出來ない相談として、諦めてしまへるかも知れないのだけれど、僅かに十萬圓くらゐの金で、こんなに苦しい思ひをしなければならないのだと思ふと、わたし、ほんとに口惜しいの」

「だけど、神田さんほどの社會的地位があつて、それつぽちのお金が出來ないなんて、不思議なやうだわれ」

「ところが、會社の再興のために神田はもう出來るだけの借金をしてしまつたらしいの。この上はもう、一文の金だつて貸し手がないと言ふのですもの」

「それでは、ここで、誰か貸し手があつたら、あなた、お借りになる?」と、晶子が言つた。

「えゝ、それは、貸して下さる人さへあれば、わたし、どんな思ひをしても、借りたいと思ふわ。だつて、會社さへ再興すれば、そのくらゐのお金を返すことは、大して困難ではないのですもの」

「それでは、わたし、一つ話して見ませうか?」

「どなたに?」と、文子は訊き返した。

「どなたと言つて、それは、うちの社長のほかにはないのだけれど……」

「あゝ、松波さん?」

「あの人に話せば、そのくらゐのお金ならば、お貸しするかも知れないと思ふのだけれど……」

「でも、わたし、抵當なんてものは、何も持つてないことよ。この家だつて、乾度、神田の方で抵當に入れてるのでせうから」

「抵當なんて、そんなものは要らないわよ。抵當などを入れて、普通の貸借關係にすることは、松波だつて乾度厭がるわよ」

「ですけど、見も知らない私たちに、松波さんが、そんなお金なぞ貸して下さるでせうか」

「それは、私の話しかた一つですけど、うまく話せば、乾度、承諾すると思ふわ。だつて、松波なんぞ、十萬圓やそこらの金は、お金のやうには思つてゐないのですもの」

「ぢやア、わたし、お願ひしようか知ら」

「兎に角わたし話して見るわ」

「さう?さうして貰へると本當に有難いのだけれど……」

「好いわ安心していらつしやい」

晶子が氣輕に引き受けて吳れたので、文子は、感謝の思ひで一ぱいになつた。そして、しみじみと蓼友の有難さを感じて、心の中で手を合せた。

正義の烽火揚つて玆に二年
あす滿洲事變記念日
瞬刻不動の熱禱
治にゐて亂を忘れぬ諸行事
英靈慰むる涙の祭り

忽ち轟く柳條溝夜陰の凶音にわが正義の烽火あがつて玆に二年、あすこそは忘れもせぬ滿洲事變勃發記念日だ、日滿挙つて國民的記念行事を行ふが大連では戸毎に國旗を揭揚、午前三時に始まる大連自衛警備團演習と同五時開始の中等學校以上及青訓所聯合の記念演習は治に居て亂を忘れず、銃聲や飛行機および裝甲自動車の爆音は市民の寢耳を驚かすであらう、午前九時になれば、滿倶グラウンドで帝國の生命線を死守し護國の鬼と化した英靈を慰むるため慰靈祭がいと厳かに營まれ、恐らく二萬に上る會衆は國民的感激に咽ぶことであらう、空には飛行機が飛舞し地にはポスター、宣傳ビラはためいて郵便記念スタンプは走り、大連婦人團體聯合會では道行く人に兵士ホーム基金の喜捨を求めるであらう、午後七時からは青年會館で長峰大尉の「北大營を撃つ」といふ壯絶なる實戰談と軍事映畫が共に無料公開され、午後十時になれば電燈消え船舶、工場、寺院とも汽笛、梵鐘を一齊に吹鳴する時人、車、馬は盡く歩みを止めて三十秒の默禱を捧げねばならぬ、なほその他主要都市における行事は左の如く大連と大同小異である

奉天

▲午前七時より奉天神社報賽祭▲午前九時二十分よりラヂオ放送▲午前十時より北大營攻擊模擬戰▲模擬戰觀覽のため奉天驛より列車運轉▲午後三時半より忠靈塔にて慰靈祭▲午後五時より守備隊神社慰靈祭▲午後七時より提灯行列▲午後十時默禱▲記念繪葉書、切手スタンプ

旅順

▲國旗揭揚▲午後一時より昭和園前廣場にて慰靈祭▲午後二時半より昭和園にて記念講演會と軍事映畫公開▲午後十時より默禱

慰安會
東京の第一衛戍病院

【東京十七日發國通】第一衛戍病院には目下戰傷兵二百四十八名(滿洲二百七名、上海四十一名)が白い病床に傷痍を撫し乍ら思ひ出話に華を咲かせてゐる、銃砲創百十八名、凍傷六十五名、火傷六名、爆創二十六名、其他五十名、中にも氣の毒なのは頭部貫通銃創の河野少尉で、祝ひの記念日を他所に重態で病床に生死の境を彷徨してゐるのも一しほ入院患者の胸を暗くしてゐる、事變中一頃は一日に入院患者が二百名以上に及んだことが在つた、此の名譽の負傷病兵は總數一千三十一名で此の二年間に死亡十二名、除役四百二十四名、中四十一名原隊地病院に歸還二百九十八名である、此間寄月六千名の慰問客と一千圓以上に達する慰問金が病院に送られた、滿洲事變二周年記念が迫ると先づ本派本願寺大谷紝子夫人が扇子を送つたのを始めとし果物五百籠シロップ五百人分、それに滿洲國公使館から卓花數百鉢を送つて來た當日は午前九時から病院の芝生で盛大な慰安會が開かれ松葉杖に縋つた傷病兵が此の思出の一日を山本少佐の講演から餘興に打ち興じて送らうと云ふのである

一跳躍毎に送る
觀衆の大拍手
けふの全滿馬術大會

全滿馬術協會主催、關東軍、關東廳、旅順要塞司令部、關東軍憲兵司令部、大連市役所、滿鐵並びに各地競馬倶樂部及び本社の共同後援になる第四回全滿馬術大會は天高く馬肥ゆるの初秋十七日午前九時より大連運動場で全滿各地より馳せ參じた百五十名の騎士參加の下に擧行、定刻出場騎士中央役員席前に整列し國歌合唱裡に國旗の揭揚式を行ひ續いて中西副會長開會の辭後前年優勝團體及び個人優勝者たる滿鐵乘馬部より優勝杯の返還あり、直に旅順重砲隊長北島中佐審判長下に競技に移つた、スタンドには高柳中將以下軍司令官代理として西川大尉及び關東倉庫大迫支庫長大竹三等主計正、山本關東廳體育主事岡野市助役以下市會議員、奉天競馬倶樂部理事中屋中佐、原田安東競馬倶樂部理事長等官民知名士多數の參觀あり、出場騎士は絶好の馬術日和に惠まれて肥馬に轡うつて秘術を盡しスタンドを埋めた觀衆一跳躍毎に萬雷の拍手を送る、午前中の成績左の如し(…計戰績採點法次の如し)1各障碍を二〇點とし減點左の如し(イ)落馬したるもの五〇點(ロ)馬とともに轉倒したるもの三〇點(ハ)障碍を落下したるもの前肢五點後肢三點(ニ)忌避したるもの一回一〇點二回二〇點(ホ)逡巡したるもの一…

けふの全滿馬術大會

敢然、山本檢察官
再論告に決す
青年將校の論告不當の聲に
海軍側公判の波瀾

【東京十七日發國通】山本檢察官は、ロンドン條約問題を繞る論告を不當とする青年將校の反對運動があるので敢然反駁を加ふるに決し、十八日被告の論告辯駁に次いで辯護人の殿り清瀬一郎氏の辯論の後再論告をなすこととなつたが若し當日時間が無ければ十九日になす筈である

馬鹿に挑戰的
第一線の蘇聯官憲
山口封介氏縱横談

ロシア事情通として知られてゐる山口封介氏は約三週間に亘る北滿視察を終へ十七日出帆あめりか丸で歸京の途についたが船中、縱横談に花を咲かす

三週間の北滿生活は自分にとつて興味深いものだつた、前駐露大使の廣田氏が外相になられたが、あしたロシア通の外交官がこの時局多端の折柄大臣になられたことは

最近 一入デリケートな關係にあるだけに將來よき意味で日蘇間の國交は展開するものと思はれる、廣田外相に對するロシア側の新聞論調なぞも仔細に見て來やうと思つたがその暇は無かつた、しかし曾つて不可侵條約の提唱者であり一本氣な正義派の人だけに好感を持たれてゐる事は事實だ、それに廣田氏は例の北鐵問題に對してはかねてからあゝした態度にロシア側が出るのは即ち滿洲の第一線より手を引かうとする意肚であるからで滿洲國側も須らくロシア側の逃げ路を作つてやる必要がある、それが外交の要諦であると云つた樣な事を

言外 に洩らしてゐたが、今度外交の檜舞臺に立つたんだから或ひは滿ソ兩國間に介在してよき解決方法を講じるに至るだ…

大音響とともに
手榴彈爆發す
學良の逆産、爆彈滿載の貨車を
旅順に回送し作業中

十七日午前七時四十分頃舊軍閥張學良の遺留品である爆彈手榴彈その他軍用品など一切を旅順において處分すべく關東軍野戰兵器廠では貨車十四輛に滿載し旅順に回送して來たが、その内手榴彈在中の一車は旅順港外沖に捨てる事になり貨車内で函の中から出すべく釘を抜いてゐた際突然大音響とゝもに手榴彈の一個が爆發し作業中の苦力數名が顔面その他に重傷を負ひ衛戍病院に擔ぎ込んだが生命には別條なくなほ附近にゐた華工數名も輕傷を負ふなど實に大騒ぎを演じた

荒れ狂ふ匪賊
公事車を一齊射擊
奉天鐵路匪賊襲擊 一遭難者談

【奉天十七日發國通】十六日白旗堡、饒陽河間で列車が襲撃された際同列車に乘合せ奇蹟的に命拾ひした奉山鐵路列車監督橋木滿吉氏は午後七時四十分延着の第百十三列車で歸奉したが、遭難當時の模樣に就いて左の如く語つた

十六日朝五時二十五分奉天發の奉山線第百十一號列車が皇姑屯以西警戒深きため徐行運轉を爲しつゝ白旗堡、饒陽河間九十二粁第四十號鐵橋附近に差掛るや

前方 に危險信號あり、レール上に四本の枕木を交叉し列車の進行を阻止しあるを發見、機關士は直に徐行に移つたところ矢庭に近くでけたゝましい銃聲起り數十名の匪賊が列車を取卷きそのうち四五名が機關車に飛乘り機關士に一擊を加へ列車を強制停車せしめ後方に連結してあつた公事車を目掛けて一齊射擊をなし忽にして附近は阿鼻叫喚の巷と化した、十餘名の匪賊は〇〇へ現送中の十二萬元中十萬元餘を強奪、乘車してゐた巡警四名の劍銃を奪ひ取り一方他の匪賊は一二等車に闖入して「日本人は居らぬか」と怒鳴りつゝ

拳銃 を以つて威嚇した、一等車には滿人二名、二等車には打虎山駐屯荒津〇隊本部細川二等銃工長と天津に赴く途中の邦人商人一名其他滿人四名が乘車してゐた、匪賊闖入と同時に細川銃工長は軍刀を抜き奮戰したが不幸にも賊の一彈に悲壯なる最期を遂げ、滿人乘客三名も負傷、同室にゐた邦人商人と滿人醫師は危く難を遁れたが、荒狂ふ匪賊は三等車の乘客の所持していた金品價格一千餘圓を強奪、同車に乘つてゐた西〇團の滿期兵阿部工兵上等兵及び荒津〇隊歩兵軍曹丸尾宇太郎氏は直に車外に飛出したが阿部上等兵はその場で戰死し丸尾軍曹は行方不明となつた、匪賊團は公事車中の現金が最初からの

目的 らしく、三等車には目…

覺悟 を決めてゐた…

翼片を發見
今曉再び掃海作業
旅順の遭難海軍機

旅順港外柏嵐子沖の海軍機遭難については其の後極力機體の發見に努め、航空母艦能登呂を始めトロール船數隻は現場に向ひ十六日よりは潛水作業も行はれてゐるが依然として何等の手掛りもなく午後七時引上げたところ同日柏嵐子の海岸に飛行機の翼の破片及び柱らしいものが漂着したのを發見したのでこれに力を得た搜索隊能登呂外數隻のトロール船は十七日早曉現場に出動し潛水作業等凡ゆる手段を講じて後二時頃までには何物も…なかつた、なほ飛行機の…岸に押流されたことだか…は㬋落と共に大破し且つ…數の暗礁などが存在して…の激しい場所だからその…れたのではあるまいか…ゐる

少女の熱戀
昨年小學校を出たばかりで
大膽不敵な罪を犯す

【奉天電話】…

まづ中學校增設
中等校入試制度で
各小學校長の協議

善鬼惡鬼 (201)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

美人夜叉（一）

見世の方は夜が更けても、何となくざはついてゐたが、奥の寮はかすかに大川を上る舟歌に更けてひつそりと秋らしい夜だつた。

おはまは、向島へ戻らずに、今夜は傳右衛門を引よせて、さし向ひのお取膳、元來いける口で、大分よい心持になつてゐる。

傳右衛門も、ほんのり醉つて、女のやうな身體つきをしなはせながら、ふら〳〵と立上つた。

遠く、大川から流れよつた川霧が、沖天の月を、どんよりと立ち罩めて、夢のやうな淡さを眺めまはした。

「よい晩だね」

おはまも立つて、小柄の男を抱きかゝへるやうに、片手を首へまはした。

「本當によい晩です」

「傳さん」

「はい」

「なぜ、よい晩だといふの」

「だつて、見ても判ります。月が淀んでゐて、川霧が立ち罩めて、舟うたが聞こえて——」

「ほほほ、お前さんに、そんな風流氣があるのかね」

「はゝゝ、私だつて、これでも、月の美しいくらゐの事は判りますよ」

「私はさうぢやない」

「ぢや涼風が立つて好い氣持だと仰しやるのですか」

「へん、涼風が立たうと、春風が吹かうと、ピー〳〵風車ぢや仕方がないぢやないか」

「なるほど」

「私のよい晩だといふわけはね」

おはまが、上機嫌で男をのぞき込んだ。

「諸國諸大名を手玉にされる目あてが出來て、女廰屋の身上を乘つ取る手順がついて、早い話が、榮耀榮華の道がひらいてさ、まづ日本一の果報ものになれさうだからよい晩だといふのだよ」

「なるほど、結構づくめの話だが、そんなとん〳〵拍子にゆけますかね」

「いけるとも、いけるわけは、あとでゆつくり話すが、傳さん」

「へイ」

「もう一つ、よい晩のいはれがある」

「ほう、まだありますか」

「あとの一つはお前さんにも當る筈だが」

「私に當るんですつて」

「お前さんもかゝり合ひのある事だといふのさ」

「判りませんね」

「これが判らないやうなら、お前さんといふ人は、血が通つてゐない人ですよ」

「どうも判らない。ぢらさないで話して下さいまし」

「傳さん」

「はい」

怪訝な顔をしてふりむいた傳右衛門をおはまはぢつと見つめた。遠くにおいた雛行燈と、軒をすべつてさしこむ月あかりとに、傳右衛門の細そりした顔が、女のやうに優しかつた。

その頬のあたりへ、おはまの指が伸びてきゆうとつねつた。

「痛い」

「痛いところを見ると、血は通つてゐるらしいね」

「當り前ですよ」

「ほほほ、當り前といふほど、しつかりもしてゐないらしい。傳さん、私がかうしてお前のところへ戻つて來たのは幾日ぶりだえ」

「へイ」

「へイぢやない、しつかりおしよ、今夜こそお前の私で、私のお前だつて事を、ちつとは身にもみて考へるものだよ」

「その事なら」

「その事なら、どうしたさえ」

「その事なら、どうして〳〵間違へるどころか、はじめつから、その事ばかり思ひ入つて居りましたよ」

「ふふふ、頼もしくないね、人にいはれてから、さうかしらと氣のない返事をするなんて、私もそろ〳〵考へなけあ」

おはまがつんとすると、傳右衛門がうろたへた。

社員會映畫會

滿鐵社員會では十八日午後六時から協和會館で映畫會を開催するが入場料は大人二十錢、小人十錢である、プログラム左の如し

一、漫畫「文福茶釜」一卷
一、實寫「海軍大演習觀艦式」一卷
一、喜劇「冒險ロイド」三卷
一、實寫「關東防空演習」一卷
一、現代劇「田吾作ホームラン」十卷

うわさ話

「暴風の處女」の映畫物語が連載された主婦の友九月號持參の女性に限り▲常盤座で初日だけ無料優待したが、夜間興行に約二百名の主婦の友持參者があつた▲日活館は十八日から「つばさの天使」と「青春無情」を上映するが▲當日空中から撒布する飛行機の繪入りビラを持參されれば初日に限り十錢引するさ

果然人氣をよび滿員の盛況

常盤座で讀者優待の「暴風の處女」大好評

映畫感覺の新境を示すパ社近來の名畫「暴風の處女」を内地封切直後に上映した常盤座の本社後援讀者優待映畫觀賞會は秋シーズンのトップを切つて十六日から開催されたが、果然ファンの興味を集中し夜間興行の如きは階上階下とも大入滿員の大盛況を呈した、大衆的興趣百パーセントのパ社特作品「實破れて」が先づ好評を博し「暴風の處女」はパ社の花形監督ロバーツの洗煉されたメカフォンによりパ社の秘藏スターたるホプキンス孃の好演技が悉くファンを魅惑し絶讃を博し大好評裡に第一日を終つた

常盤座の映畫觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者は階上六十錢階下四十錢
後援　滿洲日報社

第十一回水災賑濟彩票中彩號碼

茲將中彩號碼列下自大同二年九月二十二日起在各地代賣所（限得彩金未滿參百圓者）及滿洲中央銀行各地總分支行（限得彩金在參百圓以上者）憑彩票發付得彩金（甲乙兩組號數相同）

大同二年九月十六日　滿洲國財政部

彩別	號碼
頭彩 壹萬圓 (1)	45.084
附彩 頭彩號數之前後號數 參百圓 (2)	45.083 45.085
二彩 參千圓 (1)	17.527
附彩 二彩號數之前後號數 壹百圓 (2)	17.526 17.528
三彩 壹千圓 (1)	48.364
附彩 三彩號數之前後號數 伍拾圓 (2)	48.363 48.365
四彩 伍百圓 (2)	752 19.892
五彩 壹百圓 (8)	1.805 11.861 15.389 19.717 35.286 36.224 41.937 45.236

六彩 參拾圓 (25)

2.409	31.507
3.178	33.693
8.343	34.413
8.431	38.895
9.857	39.000
9.986	40.860
17.715	41.956
19.628	45.806
21.173	46.058
23.332	47.941
24.378	49.173
24.862	49.372
295.87	

七彩 拾圓 (80)

357	17.338	33.456	40.652
1.341	17.468	34.623	40.851
1.450	18.852	34.670	41.841
2.039	18.881	35.518	41.914
2.393	20.669	36.038	42.661
2.697	21.074	36.901	43.102
4.479	21.283	37.979	43.311
4.747	21.759	38.163	44.264
5.142	21.985	39.093	44.274
6.343	23.600	39.191	44.646
6.946	26.029	39.805	46.222
8.187	26.086	40.138	48.710
8.236	26.530		
8.756	27.262		
8.958	27.420		
10.054	27.547		
10.675	28.127		
10.788	28.408		
10.927	28.631		
11.408	28.940		
12.754	29.021		
14.321	29.650		
15.090	29.809		
15.112	30.726		
15.138	30.773		
16.121	31.648		
16.528	32.923		
17.251	32.961		

八彩 伍圓 (500)

3	1.617
123	2.167
183	2.219
379	2.294
796	2.313
811	2.390
889	2.400
996	2.458
1.063	2.612
1.069	2.666
1.087	2.739
1.150	2.761
1.199	2.907
1.216	3.088
1.490	3.092
1.493	3.284

3.360	6.792	8.832	12.296	16.429	18.518	21.600	25.580
3.373	6.987	9.185	12.459	16.479	18.740	21.714	25.670
3.530	7.001	9.195	12.529	16.611	18.855	21.765	25.740
3.890	7.220	9.321	12.546	16.710	18.885	21.793	25.779
3.941	7.256	9.334	12.706	16.776	18.903	21.914	25.806
4.032	7.265	9.414	12.932	16.739	19.081	21.958	25.824
4.047	7.275	9.465	12.959	16.748	19.110	21.965	25.850
4.153	7.359	9.561	13.157	16.820	19.195	22.287	25.900
4.384	7.400	9.886	13.192	16.835	19.221	22.395	26.069
4.506	7.510	9.992	13.414	16.888	19.328	22.487	26.110
4.507	7.546	10.023	13.440	16.914	19.366	22.599	26.236
4.629	7.584	10.049	13.463	17.170	19.411	22.777	26.300
4.957	7.588	10.081	13.511	17.312	19.778	23.330	26.438
4.972	7.596	10.215	13.536	17.342	20.180	23.495	26.485
5.016	7.643	10.404	13.829	17.431	20.218	23.585	26.571
5.246	7.669	10.419	13.928	17.494	20.307	23.773	26.801
5.366	7.893	10.448	14.060	17.546	20.339	23.948	26.964
5.547	7.948	10.646	14.170	17.565	20.473	23.984	26.985
5.569	7.995	11.017	14.341	17.651	20.684	24.059	27.009
5.863	8.063	11.062	14.557	17.965	20.709	24.188	27.028
5.870	8.119	11.065	14.724	17.966	20.921	24.223	27.159
5.900	8.123	11.136	15.296	17.971	20.941	24.300	27.173
5.994	8.276	11.433	15.468	18.005	20.955	24.364	27.224
6.203	8.294	11.547	15.520	18.228	21.045	24.400	27.235
6.356	8.370	11.644	15.589	18.238	21.072	24.553	27.435
6.416	8.377	11.653	15.941	18.286	21.122	24.877	27.539
6.555	8.394	11.780	16.134	18.300	21.164	25.137	27.627
6.646	8.647	11.797	16.325	18.449	21.198	25.143	27.809
6.660	8.657	11.830	16.330	18.484	21.277	25.368	27.959
6.729	8.733	11.866	16.337	18.505	21.315	25.410	28.018
6.749	8.822	12.123	16.424	18.506	21.333	25.443	28.161

28.634	30.838	34.279	37.992	41.172	44.108	46.607	49.458
28.884	30.993	34.528	38.085	41.218	44.310	46.759	49.855
29.022	31.146	34.672	38.188	41.260	44.355	46.775	49.964
29.035	31.227	34.728	38.321	41.291	44.368	46.789	
29.098	31.318	34.732	38.333	41.293	44.404	47.027	
29.109	31.462	35.201	38.357	41.380	44.471	47.179	
29.172	31.510	35.426	38.437	41.492	44.489	47.273	
29.271	31.848	35.493	38.449	41.494	44.627	47.405	
29.414	31.856	35.986	38.966	41.515	44.745	47.428	
29.474	32.155	36.036	39.020	41.574	44.815	47.732	
29.582	32.320	36.106	39.052	41.614	44.906	47.789	
29.584	32.446	36.149	39.243	41.628	44.962	47.859	
29.595	32.569	36.559	39.384	41.833	45.018	48.061	
29.608	32.620	36.571	39.549	42.077	45.090	48.069	
29.710	32.658	36.641	39.840	42.158	45.095	48.124	
29.743	32.806	36.696	39.936	42.174	45.133	48.305	
29.775	32.992	37.036	39.963	42.329	45.140	48.368	
29.877	33.230	37.083	40.009	42.570	45.188	48.409	
29.984	33.270	37.133	40.056	42.639	45.265	48.429	
29.998	33.306	37.139	40.083	42.643	45.305	48.533	
30.015	33.511	37.276	40.169	42.705	45.460	48.582	
30.032	33.604	37.330	40.263	42.805	45.562	48.646	
30.119	33.637	37.360	40.281	42.862	45.608	48.762	
30.134	33.699	37.371	40.507	42.983	45.741	48.809	
30.160	33.795	37.392	40.557	43.023	45.780	49.100	
30.227	33.842	37.451	40.569	43.095	45.874	49.192	
30.429	33.909	37.504	40.693	43.161	46.028	49.240	
30.430	34.100	37.719	40.734	43.255	46.084	49.344	
30.583	34.125	37.732	40.938	43.707	46.286	49.392	
30.595	34.159	37.826	40.956	43.870	46.374	49.408	
30.617	34.163	37.875	41.125	43.927	46.508	49.456	

末彩 壹圓 (4.999)	與頭彩相同末字者 4字

殘暑で失敗る

病氣のぶり返し

胃腸、精力減退の人は特に注意しないと危險です

灸を据えたことのある人は誰でも知つてゐませうが、艾の盛んに

燃えて居る時

はさ程に感じないで、愈々燃えつくさうとする頃骨を刺すやうな灼熱に飛び上るものです。夏の暑さもその通りで土用中より立秋後の殘暑の方がはるかに強烈で、したゝか身體にこたへます。それに永い暑熱季の生活で普通の身體でも相當衰弱して居るところへ氣候の變調がぶつかるのですから生理上よくないのも道理で、此の頃を狙つて毎年死亡者や病人が激増するのは少しも不思議でありません。殘暑季（八月から九月）の病氣で一番

恐ろしいのは

申すまでもなく傳染病です。赤痢、小供の疫痢、腸チブス、コレラ、パラチブスなど其の主なものですが、こゝに注意しなければならないのは斯うした惡疫に見込まれるのは概して胃腸の常に弱い人、何となく元氣のない人である事です。
また以前病氣した事のある人は餘程氣をつけないと朝夕の新涼に氣のゆるみが出たり、寢冷えや食餌上の失敗から飛んだぶり返しに遭ふ場合が甚だ多く、此のぶり返しは始めて罹る病氣より遙に打擊が大きいのを常といたします。さて、こんな失敗や、

傳染病を未然

に防ぐにはどうすれば宜しいか先づ第一に胃腸を強くすること第二にはホルモン分泌を旺盛にして抵抗力を極度に振興することです。
右の二條件を何よりもよく備えて居るのが大蒜であることは之を日頃好食する

支那人が非常

に頑健で驚くべき精力に恵まれて居る事實が立派に證明して居ますが、我が民間に昔から惡疫除けとして門口に大蒜を吊す習慣が行はれてゐるのも決して無意味な迷信ではないのです。
然らばなぜ我々日本人が門口に吊してさへ傳染病の襲來を除ける程効果の著るしいものを、何故食用又は藥用に用ひなかつたかと云へば

あの惡臭が嫌

なばかりに敬遠して居たに外なりません。
ところが今度大蒜の全有効分を化學的な秘法で無臭に抑壓しそれへ健胃整腸の定評ある皐湊藥を巧妙に配合して生大蒜よりも遙か効力の強大な藥がオセロで、榮養化學研究所積年の

苦心で發明さ

れたのですから之が忽ち斯界に革命的な衝動を與へたのも尤もであります。

食慾快進は
強壯への第一歩
やがて元氣が旺盛に

分析的に調べ上げられただけでも砒素、有機燐化合物、ビタミン、鐵分、植物性アルカロイド、硫化アルリールなど廿餘種その他無名で人體に有効な榮養成分を両は多量に含むにんにくから惡臭と夾雜物を取り除いて藥劑化したオセロが榮養強壯効果に於て比類ない卓効あるのは當然ですが、就中食慾の快進は服用後忽ちにして顯はれ、服用過程に日一日と元氣を取り戻して行くさまは吃驚する程です。胃腸病、結核、便秘、下痢、腎臟病、ぜん息、流感、などの適應症は勿論、老衰、夏まけ、病後恢復にどんなに効くか一度は誰でも試みなければ嘘です。
オセロ榮養化學研究所では病弱同胞に救をモットーとする設立趣意に則り發明藥オセロを一二〇粒一圓廿錢、二二五粒二圓、四五〇粒三圓五十錢、徳用五圓、十圓といふ廉價で頒藥して居ますが直接註文の送料はみな研究所負擔となりますから希望者は藥價だけ東京銀座一の七オセロ洋行（振替東京七五〇〇三番）へ送金次第至急に送藥されます。

試用藥　文獻進呈

オセロが無臭で如何に服み良く又他藥の及ばぬ藥効があるかを實際にお試し願ふため試用藥及說明書を無代進呈しますから東京銀座一ノ七オセロ洋行に御申込下さい。（新聞名記入）

大衆醫學講座

結核患者に多い常習下痢の

◆……根因的治療法に就て

ちよつとした寢冷え、食べすごし、疲れなどから下痢を起したり、大して不攝生もしないのに水便が出たりするのは、結核體質や腺病質小兒にありがちな誠に不快な症狀です。
ことに常習下痢といつて、便がいつも固まらず食物が不消化のまゝ排泄されるような弱い腸の所有者は、縱令どんな御馳走三昧の日を送つたとて骨と皮ばかりに痩細つて行くのをどうすることも出來ません。
元來下痢は腸の蠕動が病的に昂進しておこるもので腸管壁に分布する神經の異狀に原因し、度々下痢を反復すると遂に習慣性となつて終ひます。
隨つて慢性下痢を治療するには腸內壁の神經の病的亢奮を鎭め、榮養吸收機能の復活を期するのを主眼とすべきで、此の意味から申して神經系の培養と整腸作用にすぐれたにんにく劑オセロこそ蓋し絶好の藥と云はねばなりません。
オセロは單飾なそして無理な止瀉劑でなく下痢の病因なる腸機能の衰退を復活せしめる藥ですから下痢とは正反對の便秘に用ひると又獨特の快便をもたらします。斯様な二重効力を專門家はペリスタール作用と呼んで居ります。

祖國への思慕胸に 凜々し・更生の姿
五・一五事件の田崎元武大尉 海王丸艦長の今昔譚

兇を被り陸戰隊長として華々しく戰つたあの果敢な爭鬪心と支那各地を轉々四ケ年、支那通としての見識と卓絕した度胸を市廣い胸に疊み「滿洲國のため一働き」かう意氣込んだ彼の變つた姿なのだ五・一五事件公判を中心に非常時國家の多角的な顏貌が樣々な表情を呈しながら輿論、輿論、輿論の渦にまき込まれて行く、街頭をゆく減刑運動の旗のぼり、冷やかすぎる檢察官の論告　鋭い、細い、温かい情ない、あらゆる感情の焦點が、凝つて五・一五事件にかゝつてゐる、この囂々たる世論の折から、靜かに秋の海を割つて營口から入港した「海王」白地の海軍服からカーキ色の滿洲國艦長服に變つた田崎艦長を訪問する

何も言へない
言はなくとも知つて呉れる筈 重々しい態度で語る

更生した晴れの姿か、解け難い憂さを遠く滿洲の空に捨てしまふ氣心か、壯心なぐつと抱き込んだ五尺の身體、捨て身の輔導と祖國を慕ふ眞赤な純情、十七日正午入港濱町滿洲ドックに繫留された滿洲國所屬海邊警察隊警備船「海王」の主田崎元武氏(三〇)それは五・一五事件の關係者として一時收容されたが豫審決定と共に不起訴となり豫備役に

編入　されてしばらく杳として消息を絕つた田崎大尉の變つた姿に外ならない、上海事變に緣

「自分が田崎だけど、何か用?」淺黃い潮燒けした顏にグッと結ばれたへの字の口から最初に洩れた言葉、來意をつげると「さうか來給へ」とせまいサロンに案內してさて

「大連は二度目だ、就航に發見されなかつたが遂にみつかつたれ、五・一五事件の公判が決まるまでは俺の身體も自由ぢやない世の中は何も知らぬ、全く知らぬ

目下　謹愼中の身體で何時また呼び出されるか知れない、滿洲國づとめも何も知らぬうちに來るやうになつたのだ、だから餘り深い事は云ひたくない、山本檢察官の論告だつて、これに對する好い惡いなんて事は問題ぢやない、全國に漲る減刑運動の噂も聞いたが俺の口から何が云へる、俺はごこの港へ行つてもいろ〳〵聞かれたが何も云はなかつた、云へないのだ、知つて呉れるものはいはなくても知つて呉れる筈だ、寫眞も絕對御法度だ、この身體で寫眞でもあるまいすべてお斷りしてゐる

俺も　苦勞があると見えて痩せたよ、鐵兜を冠つて新聞などに出てゐた寫眞の頃を思ふさたしかにやせた、自分はいま滿洲國の海邊警備隊に所屬だが滿洲も日本も違ひはするがイーヤン(一樣)ぢやないか、そんな積りで働いてゐる、營口から快馬號さいふ小さい軍艦を引張つて來たが滿洲ドックに入れて立派なものにする」問題の核心に對しては口をそらして語らず、重々しい態度をしめし乍ら時折朗かな

冗談　で話をつゞけて行く最後に田崎艦長の知らない間にパチリとカメラにをさめて艦を辭す

(寫眞は田崎艦長)

記念會開催
けふ青年會館

在滿日本人時局後援會は滿洲事變二周年を記念して十八日午後七時より敷島町の基督教青年會館で滿洲事變二周年記念會(入場無料)を開催して滿洲事變の意義をより强調する事となつた、同夜は「實戰談」として關東軍特派參謀將校長崎大尉の「北大營を擊つ」の講演があり、その後に軍事映畫「熱河討匪狀況」(全三卷)其他滿洲事變映畫を多數上映して一般に公開するとの事で市民多數の參會を希望するさ

日清、日露兩役の戰歿者追悼會

旅順攻城會では日清、日露の兩役に旅順方面の海戰に陣歿したる我忠勇將卒の英靈を慰めるべく黃海々戰の記念日に當る十七日午前十時より旅順港外で追悼會を執行した、まづ定刻九時半港務部棧橋に安藤要港部司令官、在鄕軍人分會長代理青木少佐、下田檢察官長、米岡市長、岸田助役、篤志看護婦會、愛國婦人會等その他一般市民八十餘名港務部汽艇に乘込み港外沖に進み艇尾に設へられた祭壇に向ひ導師の香語、三師合唱、讀經回向、各代表者の燒香あつて式を閉ぢたが式中參列者一同は色紙を海上に撒布し英靈を慰めた、かくて海上に停船し松崎氏の挨拶あり次で初瀨の乘組員中現在只一人の生存者秦口氏より當時の事實談ありこれに次いで軍艦畝傍乘組み幾度氏も亦當時の物凄い沈沒の刹那を說明したかくて有意義な追悼會は終り同艇は港務部に歸港、それより參會者一同は水交社に於いて午餐會を開いた【寫眞は枝原要港部司令官の燒香】

對立感情激化
內地の各地方で軍隊と警察が 內相、首相に重要提言

【東京特電十七日發】非常時局の進展に伴ひ各地方において軍隊と警察との對立感情が漸次深まり行く觀あるので山本內相はこれを憂慮し齋藤首相に對して斯の如き傾向は治安維持の上に重大の障害を與へ國家のため遺憾に堪へないから兩者の圓滿疏通の道を講ぜられたいと提言した、この趣旨は各地方警察部の全體的意思である點に注目される

撫順側優勝
きのふ奉天で擧行の 本社主催 全滿庭球大會

【奉天電話】本社主催の全滿庭球大會は十七日午前九時より奉天忠靈塔コートに於いて擧行したが第一回戰に於いて優勝候補の大連チーム新興の新京チームに敗退の番狂はせを演じ各ゲームとも接戰につぐ接戰、ファン熱狂し、接戰を續けいよいよラストに入るや極度に白熱化し午後三時三十分遂に奉天對撫順の決勝戰に入つた、先づ奉天の高橋、阿久津、撫順矢野、安部によつて撫順先攻で開始、興味深い接戰に觀衆の熱狂を非常に煽つたが遂にこの決勝戰の前戰陣は四對一にて撫順の快勝となり俄然撫順優勢を示してゐる

最後の奉天對撫順の庭球決勝戰は三對零にて遂に撫順軍の陣營に凱歌が揚り光榮の優勝旗は撫順軍に授與されて五時半閉戰した、戰蹟左の如し

見事な跳躍振り
拍車をかけての勇躍また勇躍 きのふ全滿馬術大會

全滿馬術協會主催の第四回全滿馬術大會は十七日正午より引續き大連運動場において續行したが快晴に惠まれて觀衆多く出場騎士は年一度の大會とて拍車を强くかけて勇躍、各騎士とも見事なる跳躍振りを見せて午後五時終了し午前中と同じく全騎士中央役員席前に整列し中西副會長より紳士班團體優勝チーム滿鐵乘馬部に陸軍大臣、關東軍司令官、旅順要港司令官、滿鐵總裁、大連市長の各優勝盃及び大連競馬俱樂部會長の優勝時計を、又學生團體優勝チーム旅順工大チームに會長優勝盃並びに大連競馬俱樂部會長優勝時計をその他個人入賞者等に賞品を授與し五時半國旗下降式後盛會裡に終了した主なる戰績左の如し

▲A班個人障碍飛越豫選　坂上茂(滿鐵)一二〇點、石澤精任(醫大)一二〇點、今野金三郎(旅順)一一七點、中迫富之(大競倶)一一六點、山本嘉市(昌和倶)一二七點小幡榮(大石橋)一一四點、橋本滿次(醫大)一一九點、長野數磨(大競倶)一一四點、林磐城(滿鐵)一一四點、高橋嘉市(滿鐵)一一八點、澤木新(滿鐵)一二〇點、竹上速雄(大競倶)一二〇點

▲A班個人障碍飛越決勝　1松山仲藏(軍司令部)一一八點　2竹上速雄(大連競馬)一一七點　3長野數磨(大連競馬)一一三點　4林磐城(滿鐵)一一〇點　5高橋嘉市(滿鐵)一〇四點

	第一障碍	第二障碍	第三障碍	第四障碍	第五障碍	第六障碍	合計
1松山仲藏	19	20	20	19	20	20	118
2竹上速雄	20	19	20	20	20	18	117
3長野數磨	20	19	15	20	19	20	113
4林磐城	18	18	20	15	20	19	110
5高橋嘉市	19	20	20	20	5	20	104
坂上茂(滿鐵)	16	19	17	15	19	18	104

▲B班個人障碍飛越決勝　1馬場美財男(大石橋)一一四點　2平澤力造(大連競馬)一一四點　3丸田明(大連競馬)一一〇點　4二宮正三(旅順工大)一〇二點　5東郷定藏(旅順工大)九四點

	第一障碍	第二障碍	第三障碍	第四障碍	第五障碍	第六障碍	計
1馬場美財男	18	19	19	20	20	18	114
2平澤力造	15	20	20	20	20	19	114
3丸田明	19	15	18	20	19	19	110
4二宮正三	15	18	17	19	18	15	102
5東郷定藏	20	5	20	20	20	9	94

▲パン喰競走　第一回　1越野善次郎(軍司)　2田村啓一郎(軍司)　3齋藤進(工事)　第二回　1馬場美財男(大石橋)　2丸田明(大競倶)　3關根忠瑞(大競倶)　第三回　1北山眞吉(滿鐵)　2廣瀨朝夫(滿鐵)　3轟木純盛(大連)

▲卷乘競技　第一回　1上野秀雄(大競倶)　2田村啓一郎(軍司)　3田中啟明(大連)　第二回　1轟木純盛(大連)　2中野橋雄(軍司)　3石山政利(大連)　第三回　1平澤力造(大競倶)　2村松信(工大)　3傳山一雄(滿鐵)

スタンドから

大連におけるかゝる大規模の馬術大會は今回が嚆矢、出場延人員百五十餘名、而かも全滿的に出場騎士を得たことは何よりも喜ばしい▲軍司令官代理として態々新京から西川大尉の來連を得たことは同會の今後の使命を重大にすべきものであるから役員諸士の今後の活躍を望む切なりである▲たゞ頗る遺憾に思ふのは役員中に甚だ官僚臭い人々の存在である、もう少し大衆的にオープンリーに事を遂行し又は記錄の發表をなして頂きたい、乘馬、さり分け滿洲の乘馬が大衆的普及にある限り役員諸氏ももう少し考へて頂きたい▲大會開催のために大連運動場を使用する問題であるが、時恰かも陸上競技さラグビーシーズンで引き續きこの種大會が續々と續行される、然かるに今日一日の大會でフィールドは全く荒されて明日の役に立たなくなつてしまつた模樣だ、この點主催者側で一考願ひたい、前述の如く大衆的普及を計るには現在の中央公園の乘馬場では手狹である、然かも今後陸軍の輸送馬が折にふれて着連することを思へば是非ともより大きな乘馬場が必要である、この點輿論を動かして一日も早く大乘馬場を設置し一は大衆的普及のために他は大連運動場本來の使命へと救つて頂きたい▲最後に審判長北島中佐以下重砲隊將校の方々が終日フィールドに出て審判の勞をとられた事に對して滿腔の敬意を表する

鐵道工場慘敗
廿六對六で大連倶樂部大勝 きのふのラグビー戰

今シーズンのトップ戰たる大連倶樂部對滿鐵鐵道工場のラグビー戰は十七日午後二時半より工事球場に於いて安藤(主審)風口、岡島(線審)三氏審判大倶先蹴の下に擧行したが二十六對六で大連倶樂部大勝した

							計
前半	大倶	0	0	0	5	10	15
	工場	0	0	0	0	0	0
後半	大倶	5	0	0	0	6	11
	工場	0	0	3	0	3	6

總計6—26

經過　◇前半　工場トスに勝ち西側に陣し大倶キックオフ一分大倶早くも工場陣に攻入るもオフサイド、工場スクラム强く良く押すも大倶巧みにボールを得てパスで攻め立て工場側五碼ルーズ、スクラムを繰り返すうち工場よく盛り返し十一分大倶側二十五碼中央でペナルティを得ゴールを窺ふも成らず大倶もまた十四分中央でペナルティを得てこれまたゴールを窺つたが惜しくもドロップアウト、その後兩軍一進一退後十九分工場側十碼左よりのスクラムのボールを大倶得、立上强引にトライ、立上コンバート▲二十一分大倶深く攻入り好機を作り左タイトの球を右に流してポスト寄りに小平川トライ立上コンバート▲二十三分工場ドロップアウトの球を小手川得、パント巧に工場側を拔きゴール直下にトライ立上コンバート▲その後一進一退裡にハーフタイム

◇後半　大倶直ちにキックで工場側に攻入り右より攻め立てるも成らず漸く二分工場側ゴール前のスクラムを大倶そのまゝ押し切つてスクラムトライ立上コンバート▲十分工場自陣よりFWドリブルで攻入るも惜しくもドロップアウト、後工場元氣で攻め立てる裡十七分安永大倶のキックを受け巧みにダベルして右隅にトライ、ノウゴール▲工場元氣頓に昂り中央にペナルティを得攻め立てたが二十三分工場側十五碼よりのルーズの球桂ひろつて巧にダズル、ゴール右にトライ、ノウゴール▲工場FWTBの連結惡くFW球を取りながら得點に至らず却つて二十四分工場側右スクラムの球を北原さつて强引にトライ、ノウゴール▲ノウサイド直前工場右二十五碼內にペナルティを得佐古ゴールをねらつて成りそのまゝノウサイドさなる

	(工場)		(大倶)
FW	內岡井福園島子崎野古林	FW	永塚松島池正濱天森大金杉中佐小安大小出
HB	上田田	HB	桂
TB	島尾田原上	TB	澤原木山川川
FB	立藪內寺谷梅北畔	FB	岡三佐龍小藤

肺尖 肋膜、扁桃腺 特種治療

驚異的に治るは不思議はない米國には大學迄ある治療で四十度の熱も體質に依り一度に取れ身長の低い人は二寸迄伸びネコゼが直り脊髓ガリエス小兒痲痺婦人病子宮後屈心臟胃肝臟糖尿病腎臟病神經痛痔疾人知れず煩悶する方は一度御出になれば成程と會得出來升午前は御伺致し升が正午から九時迄西廣場映樂館裏橫手滿洲カイロ

六大學リーグ
立教二勝 對帝大戰

【東京十七日發國通】帝立三回戰は十七日午後零時五分神宮球場に於て島(球)森、鈴村、森田(壘)四氏審判の下に立教先攻にて開始五對一で立教三勝開戰一時五十分

明大勝つ 對早大戰

【東京十七日發國通】早明三回戰は午後二時四十五分藤田(球)本郷、小林、齋藤(壘)四氏審判にて早大先攻に開始結局十A對六にて明大勝ち之にて明大は二勝一敗となつた

白衣の勇士
あす內地へ

多數旅順衞戍病院に療養中であつた白衣の凱旋勇士藤枝憲兵軍曹始め三十名は多數官民の出迎へを受けて十七日午後三時到着數臺の自動車に分乘して直に衞戍病院に向つたが一行は同日午前七時洮線より到着した五十九名と共に十九日出帆の嘉義丸にて離滿の豫定である

聲なき凱旋
きのふ大連着

晴れて凱旋の雄圖も空しく皇國生命線上に奮戰して武運拙く敵彈に斃れ友邦の土に護國の鬼となつた勇ましくも哀しき凱旋の遺骨五體は森軍曹その他の人々に護られて十七日午後四時四十五分着列車で大連驛に到着、味岡少佐の遺骨さ共に構內に設けられた祭壇に安置され味岡少佐未亡人、太田軍曹未亡人をはじめ小川市長、岡野助役御影池民政署長、竹中滿鐵理事、石井警察署長、高田商工會議所會頭及び學生團體一般市民多數の參列の下にしめやかな慰靈祭が執行され終るや直に自動車で常安寺に安置された、因に故山への哀しき凱旋は十八日出帆うらる丸乘組の豫定であるが五名の勇士は次の如し

軟式野球の 滿洲豫選會

玉澤運動具店主催極東軟式野球大會滿洲豫選會第一日は十七日午前九時から一中、滿倶、朝日小學校の各グラウンドで擧行されたが午前中の戰績左の如し

鐵道經理10—1土曜會　天の川7—6中央試驗所　ケンコウ倶6—4滿鐵混保　滿洲化學6A—3滿洲日報　寮友倶5—2SPO

小銃射擊會

大連市民射擊會主催、本社後援の第六十二回小銃射擊大會は十七日午前八時より春日池同會射場に於いて擧行したが學生射手淵野直文君は四十七點の最高得點を擧げ同會の獎勵賞を受けた

第二中學校 陸上運動會

大連第二中學校では來る二十三日午前八時より第十回陸上運動會を擧行し尙生徒の課外研究作品並びに夏季休暇中の採集品、製作物等陳列して一般の參觀に供するさ

安樂椅子

事變を契機として滿洲國が生れ長春は「新京」と名も新しく國都となつて人口五十萬の大都市へと盛んに飛躍を續けてゐるが、この新京が事變直前と現在とを比較して何の位急激な膨脹をなしたか景氣のバロメーターたる接客業について裏から覗いて見ると——

◇……先づ飲食店の十九軒が百七軒と約五倍に達し、料理店が矢張り十九軒から三十六軒に殖えてゐる、これに働く藝妓の數は百九名から三百七十一名と約四倍の增加。

◇……最も大衆的な赤い灯、青い灯のカフエーは九軒から一ぺんに三十三軒に殖え、最も勇敢な戰鬪員女給は事變前僅かに二十三人だつたのが多數の增援を受けて二百二十八人になつて格安にサービスしてゐる。

◇……次ぎに旅館がたつた八軒だつたのが三十四軒になつてゐるが、新しく始められたものに露天と下宿業がある、どちらも事變前は一軒もなかつたのが直後には露天百二十六軒、下宿業二十六軒と無から有が生じたのだから素晴らしい

◇……最後に滿人俳優が六百六十八人から九百二十人となつて二百五十二人の增加は僅かであるが、茲にも滿洲國の出現が滿洲人にとつて如何に良く歡迎したかゞ窺はれる【新京發】

滿日各地版

滿日社印刷所　活版　石版　諸印刷

佐藤第四課長　【奉天】外務省條約局佐藤第四課長は滿洲國視察のため京城より京圖線で新京チチハル方面を視察し二十七日來奉の筈である

◇◇けふ滿洲事變記念日◇◇

思ひ出深き北大營　攻撃模擬戰展開

慰靈祭や提燈行列、講演會　奉天の各種の催し

【奉天】滿洲國發祥の地たる北大營、寡兵よく暴戻飽なき衆敵を撃破した第二周年、九月十八日事件の重大性を深刻に回想し且陣歿諸勇士の英靈を慰めるため殊に縁故の深い奉天に於て軍民擧つて極めて意義ある各種催しが盛大に擧行されるがその主なるものを擧げると左の通りである

北大營攻撃模擬戰

▲參加部隊　は高射砲隊、野戰重砲隊、野砲隊、飛行隊、戰車隊機關銃隊、自動車隊の新兵器の粹を集めそれに守備隊、在郷軍人、警大、奉中、青訓、青年團少年團軍民等總て二千人協同

▲想定　(一)甲國は運河以南を領土とし乙國は鐵嶺以北を領有し逐次南下を企圖す(二)鐵嶺奉天間の鐵道は某條件の下に中立たりしが、數ケ月來該鐵道問題に關し兩國の意見相背馳し相互の感情極度に尖鋭化す(三)乙國は甲國累次の警告をも顧みず九月上旬遂に一部の兵力を北大營に派遣せり、甲國は九月中旬自衛上一部の兵力を奉天附近に派遣し鐵道の警備に任ぜしむ

▲敎令　乙國軍は帽に白帶を鐵帽に白覆を附す

▲模擬演習實況　奉天甲國警備隊長は近時運行妨害頻發する情勢に鑑み至嚴なる警備を實施し長以下八名の巡察兵は柳條溝、文官屯間の線路巡察を命ぜられ九月十八日午前十時北大營西南煉瓦燒場附近に到着す、午前十時五分となるや第三中隊長は巡察兵より「今より約五分前巡察兵が北大營西南方煉瓦燒場附近に達した時敵兵五、六名鐵道を爆破して北大營方向に逃走した、巡察兵は直にこれを射撃し一部は運行妨害の處置を講じてゐると東方二、三百米の高粱畑より約百名の敵が現はれ射撃してゐる」との報告を受け又鳩便で「北大營西南方高粱畑中の敵は約百名で暫時交戰後北大營方向に退却した、巡察兵は目下鐵道線路北方百米の堆土を占領した、北大營西南方及南方地區は先日來の雨で泥池と化し部隊の行動を許さず」との報告あり、奉天軍團警備隊長は午前十時柳條溝における鐵道爆破事件を知り直に各部隊に出動を命じ午前十時十五分柳條溝に下車し、茲に於て各部隊とも攻撃の準備をとゝのへ頑強に抵抗する敵を西方より一齊に攻撃に移る、敵砲兵は攻撃軍飛行機及び砲兵のため一時制壓せられるが敵砲兵俄然射撃を開始し爲めに友軍飛行機の爆撃及び砲兵の砲撃之に戰車の猛攻で天地も鳴轟く一大戰場と化するが第一線各隊の勇敢なる突撃により敵の主力を撃滅し午前十一時半閉戰ラッパと共に盛大裡に演習を終了

▲井上司令官訓示　演習が終了して一同は北大營供養塔附近に集合し井上守備隊司令官より一場の訓示を受け解散する

婦人團の炊出し

北大營攻撃模擬戰參加者に對し在奉婦人團體代表五十名は十八日午前八時春日公園に參集し握飯に梅干のお辨當を手早く作りトラックに積んで北大營に送るそして婦人團の一部は北大營に赴いて參加者に分配するタスキがけのこの婦人團の勇ましい機敏な活動はさても大和婦人でなければ出來ない業と感激せぬものはないであらう

▲列車臨時運轉　鐵道事務所では演習參加者又は參觀者の便宜を圖るため奉天驛から柳條溝まで三往復をする

奉天神社報賽祭

十八日午前七時から奉天神社において軍民多數參列の上山内神官によつて盛大な報賽祭が三十分間に亘り施行される

ラヂオ放送

午前九時廿分から北大營攻撃當時の第二大隊長島本大佐の「北大營攻撃模擬戰實況」その他の放送が行はれる

慰靈祭

午後三時半から約一時間に亘り千代田通り忠魂碑前で軍隊その他官民多數參列の下に事變關係戰死病歿者の慰靈祭が行はれ續いて午後五時から三十分間守備隊神社においても同隊戰死病歿者の慰靈祭が盛大に施行される

提灯行列

午後六時半浪速通りに町内會、民會、婦人會、宗教團體、青年團、少年團、各小學校兒童、商業生徒等約千五百名集合し主なる各町を廻り午後八時半忠靈塔に於て井上司令官及各團體代表者はこの祝意を受ける

講演會

午後六時から二時間に亘り春日小學校講堂に於いて島本大佐、上田統、鯉沼忍の諸氏の講演がある

その他

午後十時から三十秒間全滿一齊に人馬車の運行を停止し默禱することゝなつてゐるがその時は汽笛、鐘等が鳴る、當日は國旗を掲揚し祝意を表し、又滿洲國側は市内開演中の劇場、活動寫眞その他寄席に對し當日一樣に半額公開し新大舞臺にて協和會俱樂部同人の舊劇一幕が上演される

社告

本社は九月十五日付を以て左記通信員を解任しました

齊々哈爾通信員　村井修

昭和八年九月十六日

滿洲日報社

日滿國旗で埋む

親しく傷病兵慰問　その日の鐵嶺の催し

【鐵嶺】十八日は滿洲事變二周年記念日につき既報の如く當地においても日滿官民學生團體聯合の下に盛大なる記念の行事があり全市を日滿國旗で埋むる學生團體聯合旗行列に定めし壯觀を呈するであらうが日滿兩方面における本日の行事は

報告祭　午前九時鐵嶺神社にて

慰靈祭　同八時半忠魂碑前にて

旗行列　同十時半日本側は忠魂碑前を、滿洲側は中學校を同時發

記念宴　午後一時より公會堂にて

默禱　同十時サイレンを合圖として三十秒

右は日滿合同行事であるがこの外日本側では時局後援會幹部が市民を代表して衛戍病院に到り親しく傷病兵を慰問し又菱刈軍司令官に對しては時局後援會長より全市民を代表して感謝電を贈呈する、滿洲側では中學校において記念講演會や記念演劇などを催すと

各地の承認記念日

雲集三萬餘　街頭全く火の海

大石橋の賑ひ振り

【大石橋】滿洲國獨立承認一周年「の日大石橋を中心とする三十支里圏内協和會各支部六十箇村民は日本晴れに惠まれて午前九時早くも滿洲街に雲集した其の數三萬を算す、大石橋驛、商務會、滿洲街商務會は總出動の有樣で、各戸に日滿兩國旗を掲揚せしめ三百の馬車、人力車、自動車には協和會より配給せる日滿兩國手旗を附し其他今日一日を記念する各商店會社の自發的思ひ付きの紅黄白色とりどりの街頭裝飾と交々全く火の海と化した

午前十時よりは滿洲街小學校運動場に於て承認感謝式が擧げられた孫協和會副處長の開會の辭に開式したがさしも廣き運動場は八百の學生と六十分會員一萬三千餘名、日本側來賓井上大隊長以下守備隊幹部、三浦警察署長以下署員幹部、倉橋事務所長以下幹部、山下鄕軍分會長、小林地方委員議長、赤倉市民會長其他滿鐵各箇所長、大石橋小學校校長、青訓所員並に一般官民で立錐の餘地なく埋場の盛況を呈した、孫第四區立小學校長の國旗掲揚と共に國歌合唱あり何第二分署長の感謝文朗讀に次ぎ井上守備隊長の訓授あり終りて滿場の一致に依り左記電文を駐滿全權大使に打電謝意を表した

友邦日本帝國の滿洲國承認以來茲に一箇年爾來國基彌が上に鞏固治安又昔日の比に非ず國民王道の善政に惠まる本日一周年承認感謝式を擧行するに當り大石橋六十一箇村官民を代表し感謝の意を表す營口縣地方警察第二分署長何祥麟

三浦大石橋署長及倉橋地方事務所長の祝辭に次ぎ何署長の大日本帝國萬歳に唱和井上守備隊長の音頭にて滿洲國萬歳を合唱し王商務會長の閉會の辭に式を閉ちたが引續き學生八百協和會各分會員一萬の旗行列隊は歩武堂々蟠龍山忠靈塔に參拜感謝の赤誠を捧げ小學校、警察署、機關區、地方事務所、鄕軍分會、驛、保線區、郵便局、電信電話局、守備隊の順に各々門前に行列を止め感謝の意を奉呈したて協和會六十二個分會、南北兩商務會、協和會、大石橋辦事處主催となり日本側有力者、警備各機關を招待し日滿三百名和氣靄々裡に承認祝賀宴を張つた、午後七時よりは運動場廣場に於て承認祝賀活動寫眞大會を催し美座主事の説明にて觀衆三萬を歡喜せしめた斯くて今日一日朝から晩迄承認感謝氣分に滿ち午後十一時無事終了した

安東の賑ひ

【安東】安東の滿洲國承認記念日は安東神社の秋祭と重なつて祝賀氣分横溢し日滿市街とも日滿國旗戸毎に飜へり午前九時から縣公署の主催で公署前庭において慶祝大會を催し日滿各界の有志多數參集して日滿兩國の萬歳を高唱したこの日滿洲國側男女中小學校生徒數千名は縣公署の祝賀會場に集合手に〳〵日滿國旗を振りかざして大行進し金陽街から大和橋通りを經て鎭江山のわが領事館に到り萬歳を三唱して解散した

田代司令官動靜

【奉天】十五日來奉した田代憲兵司令官は十六日午前十一時半奉天署を訪問し立川署長以下各幹部に挨拶をなし午後は各官廳を訪問挨拶をなし午後六時半よりヤマトホテルに於て日滿官民を招待し新任挨拶をなした、同司令官は十七日午前七時五分發列車で新京へ歸任する

金城朝にゆらぎ　湯池亦大混亂

まづ昭和製鋼所側動き出す　鞍山の地委選擧波瀾

【鞍山】隔年の地方委員選擧戰が鞍山の年中行事の一たる秋季大祭が濟んで愈々白熱化して來た、大祭が濟んでからと申し合せた樣にひつそり閑として居た選擧熱が愈々あほられて先づ大所たる昭和製鋼所が各部非公式申し合せによりてそれ〴〵名乘を擧げ各部の運動員が活動を開始し、六日先づ印刷屋が呼ばれて立候補の名刺が注文せられた、昭和製鋼所立候補者は目下製鋼所としては大切な建設時代なるにつき古い人を推薦する方針で各部事情に通じた主任級以上の人を協議の結果總務部では長井次郎氏、工務部では採鑛部を加へて經驗者の古江茂橋、見戸猛三郎兩氏、銑鐵部經部理では元地方委員後輪三郎、草原實、久米哲夫の三氏を推薦することになつた、町方で目下噂されてゐる人々は林清勝、石川義助、渡邊直八、池尻作太郎、中山武雄、井下萬次郎、神田藤兵衛、野毛四郎、田中末松の九氏が呼聲高い樣である、滿鐵側では病院の松岡茂氏と鞍山驛長の上田竹雄氏との呼聲高い

祝賀大園遊會（謝外交總長主催で）　十五日の滿洲國承認記念に外交部總長謝介石氏は日滿兩國官民代表を招待して午後三時からヤマトホテル納涼園に於て大園遊會を開催しいろいろの餘興等にて盛大に行はれた寫眞は(1)謝總長の挨拶(2)食卓における軍司令官

電燈の都市へ

家屋や道路がドシ〳〵伸びる　(一)北鮮羅津港の建設

日滿連絡の最短距離を連絡すべき日本海の良港北鮮羅津港の建設について滿鐵と鮮鐵とが對立して睨み合ひの姿で工事の進捗が思はしからず、抑は羅津港灣建設工事の根本に迄鮮鐵側の横槍が出た云々と傳へられて居るとのことで村上理事桑原建設事務所長の兩氏も事實無根なることを發表するに至つた樣であるがこれに關し總督府某高官は

噂にしても實に馬鹿氣たことで全く取るに足らぬことではあるが困つた噂が流布されるもので ある、總督府としては自分が爲す可きことを滿鐵にやつて貰ふのであるし滿鐵も會社自體の利益を度外視して而かも多大の犠牲を拂つて迄も重大國策の遂行に順應してるものであつて全く兩者一體となつての建設事業でその間何等の齟齬のある可き筈もない、この點は此後も色々と爲めにせんがための流言蜚語が飛ぶことであらうが前述の根本精神によつて進められつゝあることを信じて貰ひたい、そして全世界環視の焦點ともいふべき日本海の羅津港完成に全國民が同情と援助とを與ふべきものだと信ずる

と語つてゐる、全くその通りであつて朝鮮においても官民を通じて竣工の一日も早からんことを熱望し要る工事期間の繰上げをさへ要望してる次第である

▽……△

偶然にも記者は去る七日より十一日まで羅津を中心としての視察を終へて歸つた許りであるので事實ありの儘の現況を紹介して參考に供したい、記者が羅津についたのは電燈が市中に初めて點火された七日の夕であつた、待望の電燈は何等の故障もなく全市一齊に點ぜられた、その夜の羅津市民は期せずして歡喜に充ち滿ち國道の卽ち本町筋は晝をあざむく不夜城と化し全市民の初めての夜の散策で混雜を呈する程のものであつた、ラシナの町から電燈の都への第一歩名もなき葦の原羅津が人口三十萬の現代文化都市建設の第一分子たる電燈の完成だもの、町の知人は

「田舍者とお笑ひでせうが住民としては眞先きに待望して居たことが實現されたのですから無理もありません」と、記者は思はず嬉し涙を禁ずることが出來ぬ程の或種の感動にうたれた

▽……△

今や人口一萬五千以上と目されるに至つた羅津都市計畫がどうのかうのと云つてる場合ではない來り住する者先づ雨露を凌ぐことが先決問題だ、穴居同樣の家屋から亞鉛板葺の家屋が國道を中心としてドシ〳〵延びて立派な都市を形造るに至つて居る、土地の人々は如何にも景氣が宜い樣に見えますがルンペンの寄り集りですよ今年の結氷が越さるかどうかと今から心配です、羅津に來れば黄金の雨でも降つてる樣に思つて飛び出したもの許りですが、來て見りやギャフンです、しかし工事關係の人々の眞劍さには驚かされます、吾々も石にかぢりついてもその助勢機關として機能を發揮して完結を期せねばならぬと覺悟して居ます

と云つてる、人口一萬五千の都市とは云へ事實、電燈がついた許り郵便事務は雄基局の出張所があるが電報一つ打つにしても大變な繁雜振り一日も早くといふよりも卽刻必要とするものに通信機關の完備、電話の架設、金融機關の新設等がある、都市計畫も必要だが、どうせ遲れついでに百年の都市計畫よりも生存に必要な機構の完備が急務中の急務に違ひない

（京城支局一記者）

颱風圏内（100）

畑耕一作　山田喜作畫

反逆者（三）

「首領！」

その中の一人が、まづ飛びかゝるやうに、晨也の手を攫んだ。

「いや、首領ではない。僕の名を呼んだがいゝ」

晨也はいつた。

「僕達はあのお手紙を信じないのです。だから、一應のお話を聞くまでは、首領と言ひます。――首領。あなたは僕達を見棄てる――僕達と別れる――いや、この一團を解散したいつて仰有るが、それは眞實ですか？」

――晨也の第一の子分である戸山だつた。

「さうだ。僕はこの事を、ずつと以前から考へてゐたんだ。お前と輕井澤で會つた時にも、この心持は或る程度まで打明けたつもりだつたが、ね」

「首領！あなたは、あなたの作られた規約をお忘れではないでせう

での罪惡に對する償ひの心持で一杯だ。君達が規約によつて僕を處分することもいゝ。たとひ君達の處分を受けずとも、僕は、自ら處決する日を考へてゐるのだ」

「首領！じやあ、僕達がどんなにお賴みしても思ひ返しちや貰えれえんですな？」

意氣組んで、また他の一人が、彼の前に立つた。

「さうだ」

キッパリ晨也は應へた。

「よし！しかたがない！首領だつて、このまゝは許せない！」

殘りの人數も、晨也の周圍をとり卷いた。

「制裁だ！おれ達の守るべきものを守るために、制裁しなくちやならねえ！」

「恩も受けた。隨分親身な世話も受けた。が、おれ達は、だからといつてこのまゝにやあ出來ねえ！制裁だ！ぶつ放せ！」

誰か、ピストルを擬したやうだつた。

「待て！」と、戸山は手を擧げた「待て〳〵。こゝで滅多な眞似あできないぞ。とにかく首領に、船まで來て貰はう。海へ出て、なにかの話もある」

「さうだ。船へ行かう。それからの制裁だ」

他の一人がうなづいた。

晨也は默つてゐた。

四方を嚴重に固めたまゝ、彼等は歩き出した。

な」

「無論忘れる筈はない。だから君達に手紙を出したのだ。反逆者として僕を、よろしく處分して貰ふために、な」

他の一人の部下が、また一方の手を攫んだ。

「首領！それは正氣の言葉ですか？」

「正氣だ」

「僕達は首領なしにはやつてゆけない。首領の智謀によればこそ、僕達は思ふまゝに安心して仕事ができたのです。首領が僕達を棄てるなら、僕達はあの高柄の一團のやうに、暴力――直接行動によつて仕事するほかありません」

「僕の希望は解散だ」と、晨也は靜かな論すやうな口調でいつた。

「もうかうした生活はお互に清算してよからうぢやないか？暴力によつてまで君達は、仕事を續けやうつていふのか？それは君達の自滅を意味する以外に何もないよ」

「だから、みんなは、もう一度首領に思ひ直して貰はうつて話し合つたのです」

「僕には警察が恐きた。もう首領と呼ばれるだけの資格もできないばかりか、今まし勇氣もない――

大連　JQAK　九月十八日

▲午前六時　ラヂオ體操第二

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一

▲午前九時二十分（奉天より）講演「北大營攻撃に就て」陸軍憲兵大佐島本正一

▲午前十時（奉天より）一、模擬戰經過狀況放送（北大營より中繼）二、講演「滿洲事變二周年記念日に際して」軍政部總長張景惠、通譯秘書官日置天

▲午後零時十分相場（錢鈔、特產株式、各地相場）

▲午後零時一分相場（錢鈔、特產株式、各地相場）ニュース

▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場、公設市場價格）ニュース

▲午後六時　ニュース

▲午後六時二十分　講演「滿洲事變勃發の回顧」陸軍中將高柳保太郎

▲午後六時四十分（新京より）講演（司令官々邸より中繼）關東軍司令官陸軍大將菱刈隆

▲午後七時十五分　帝國在鄕軍人會本部主催（東京より）滿洲事變記念大會實況（日比谷公會堂より中繼）講演「滿洲事變記念日に際し日本國民に望む」松岡洋右、吹奏樂、行進曲「皇軍の精華」陸軍戸山學校軍樂隊演奏曲、君が代（合唱）聖壽萬歳、陸軍戸山學校軍樂隊指揮樂長伊藤隆一

▲午後八時三十分　職業紹介事項ニュース、氣象通報

(明治四十一年十月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

九月十七日發行

第二次華府會議の豫備商議を開催
建艦競争へ反對機運
帝國政府は敢然自主

【東京十七日發國通】一九三五年の第二次ワシントン會議を目前にして米國は失業者救濟造船工業保護を名目とする產業復興法に依り三十七隻の建艦實施着手は果然海軍勢力パリチーを保持する英國をして補助艦艇の大建造を誘致せしめ更に此の影響は佛、伊、獨に波及し、日本も亦國防上已むを得ず獨自の立場より約五億圓に上る第二次補充計畫を遂行せんとする　等右は假令一九三〇年のロンドン條約許容量の範圍内に於ける建艦であるとはいへ今や世界を擧げて建艦競争を實現せんとしつゝあるに鑑み斯る情勢は軍縮の大目的たる戰爭脅威の除去、經費節減、世界平和の達成を妨害するものと爲し來るべき第二次華府會議前之を防止する豫備商議又は何等かの有効適切なる措置を執らんとする氣運が英米に於ても漸く濃厚となつて來た、帝國政府としては曩の華府、倫敦條約に於て暫定的な保留條件を附して英、米日五・五・三の比率を承認したるも滿洲事變を契機に極東政局の推移は往時の夫れと比較すべくもなく到底當時の比率を今後とも承認する事は不可能なる事情より假に英米より豫備商議の交渉あるも之に應ずるや否やは不明であるが所謂建艦競争と相對的に釀成されつゝある反對機運の成行は來るべき軍縮會議の前途を卜する尺度として注目されてゐる

廣田外相蘇聯に強硬警告か
北鐵交渉停頓に注射

【東京十七日發國通】廣田外相は日滿蘇三國關係確立の抱負をいだいて就任したが、目下我が外務當局斡旋の下に開會中の北鐵讓渡問題は蘇聯側が故意に留換算率の提案を遲らしてゐるため先月二十三日の第四次中間會商以來デッドロックの狀態にあり現狀のまゝでは今後交渉再開の見込みも無くこのまゝ經過するに於ては爾餘の日蘇滿三國間懸案の解決にも支障を來すこととなり、今後尚蘇聯側にして誠意ある態度に出でざるにおいては廣田外相より駐日蘇聯大使ユレーネフ氏に對し左の趣旨に依り其の政治的考慮を促して決然たる強硬警告を發する外なしといふに意見一致を見るに至つた

一、蘇聯政府の提案に係る北鐵讓渡問題に對しては我國は終始公平な仲介者として交渉の圓滿成立を期待して來たところ最近に至り蘇聯側が些々たる技術的問題に固着し交渉停頓を來せるは我が國政府の最も遺憾とするところなり

一、我國は蘇聯側に對し些々たる技術的問題に拘泥せず、問題を政治的に解決するやう特に考慮されんことを望む

一、蘇聯側が誠意ある態度を示さざる場合は勢ひ讓渡交渉の打切り等の事態を生ずるやも計られず延いては日蘇滿三國間の幾多の懸案の解決を困難ならしむべきも之に依り生ずることあるべき事態に對しては蘇聯側に於てその責に任ずべきものである

宋哲元軍
灤東へ保安隊

【北平特電十七日發】宋哲元軍の一部は十六日突然沽源に入城したので日本軍は飛行機にて張家口の上空より警告文を投下し又矢野參事官は何應欽に嚴重抗議した

【北平特電十七日發】支那政府は灤東地域へ正規軍隊を派遣せんとして日本側に一蹴されし爲め保安隊を增派する事に決定した

北平公安局長

【北平特電十七日發】北平公安局長更迭は舊東北系の猛烈なる反對に會ひしため中央側にては前局長

九月十八日を迎へて
感慨一層深い
關東軍司令官　菱刈隆

烏　兎匆々早くも茲に滿洲事變勃發後二周年を迎ふることゝなつた、昭和五年六月故畑大將の後を襲つて關東軍司令官の職を拜し、事件直前の八月本庄大將に讓る迄一年有餘、親く旅順に在つて當時滿洲の天地を蔽うてゐた重苦しい空氣に觸れて居ただけ、今この記念日を新興滿洲國の首府に迎へて感慨一層深いものがある。

回　顧すればこの二年間皇軍は熱誠なる國民後援の下に常に寡を以て克く衆を破り多年我が權益を無視蹂躙した東北軍閥を徹底的に打倒し、國威を能く中外に宣揚して我國古來からの美風たる上下一致、軍民協力の實を完全に發揚したことは、國民が齊しく喜び且つ誇りとすべきことである、また本事變を契機として久しく虐政の下に塗炭の苦を嘗めてゐた滿洲三千萬民衆の總意は凝つて新滿洲國の建國となり、爾後日滿不可分の關係に於て其國礎日に鞏固を加へつゝあるのは常時東洋永遠の平和を祈念する我同胞の衷心欣快に堪へないことであらう

斯くの如く觀ずれば柳條溝一發の爆音は其影響する處極めて重且大なるものがある、殊にこれに依つて我々の胸底に燃ゆる日本精神を一層熾盛ならしめたことは看過すべからざる事實であつて、近來我國内に起る事象を檢討すれば何人も必ず首肯するだらう、又多年西洋文明の重壓の下に呻吟して居つた亞細亞民族にも多大の衝動を與へ、東洋文化の眞諦を深く認識して西洋文化を再吟味せしむるに至つた。眼を轉じて世界の現狀を觀るに、暗雲依然低迷し、西洋列强は相携へて益々其鋭鋒を東洋方面に指向せんとする秋に方り、この力强き日本精神の勃興と根底深き亞細亞精神の覺醒は極めて意義深きものと謂ふべきである。

終　りに臨みてこの重要なる記念日に際し、故武藤元帥以下多數殉職病死者の英靈に對し深厚なる敬意を捧げ且傷き或は病める幾多の戰友に心からなる同情を呈すると同時に、これ等貴重なる犧牲をして徒爾無爲に歸せしめざる固き決意を表明したい。

悲憤の涙に曇りし双眸晴れて早二年
さても犧牲に濺ぐ乾かぬ涙
陸軍憲兵大佐　島本正一

茲に再び九・一八事變記念日を迎ふるに方り、唯々感慨無量、昔を顧み今日を考へ更に將來を思ふ時萬感交々胸に迫り、何から述べて良いか解らぬ次第である

◇　◇

今や全く天地は一變して居るのであつて、昔を知らざる人に事變當時の狀況を述べても昔々の嘗めた樣な感情は起きないと思ふのである、或は小學兒童が通學の途中侮辱を受けて泣いて歸る、或は婦女子が强姦せられる、或は滿鐵が各種の脅威を受ける或は既得利權は蹂躙せられる等更に中村事件、萬寶山事件に至つては暖簾に腕押しと云つた恰好で一向交渉が進まず在留官民は切齒扼腕何とかせねばならぬと會ふ毎に集まる毎に悲憤の涙を流した次第である、一體何が斯うさせたかと云ふ事である、固より支那の永年の排外侮日教育、共產外交等が先づ其主因たるべしとは何人と雖も異論無しとは思はるゝけれども更に彼等をして茲に到らしめ橫暴增長止まる處を知らざるに到らしめた原因に就ては日本の外交と云ふ事に思及せざるを得ないのである、張學良が奉天に在りし部下旅長王以哲に當時訓示して「日本消極東を採る」と一體之は何を物語るものか、彼は日本を知

"事實"の威力で啓蒙に驀馳
杉村陽太郎氏來連談

轉換期にある日支外交のフリー・ランサーとして重要なる特命を帶ぶるものとして内外の注視を集めてゐる全權公使杉村陽太郎氏は十七日午前八時着列車で朝鮮經由來連した、柔道六段六尺豐の巨軀に横幅もこれに相應し堂々たる風采だが、身輕な鳥打帽の旅姿で、八田滿鐵副總裁、杉本秘書役らの出迎へを受け、直にヤマトホテルに投宿したが、車中金州まで出迎へた記者團に對し快よく左の如く語つた

◇…支那を旅行するのはこれで四年目で久しく實狀を見ないから出かけて來たので何ら公けの使命は帶びてゐない、全部の日程は二箇月半の豫定で、大連から新京、奉天を經て平津、北支那を見、上海、南京から廣東まで行くつもりである

◇…大連へ最初に來たのは大連には滿鐵本社があり最も正確な資料があるからで、この前に來た時も大連には一週間ほど滯在し滿鐵調査課の資料を一括して貰つて行つた、これが事變以來の聯盟の騒ぎに當つて非常に有益な資料となつたので今度も大連で出來るだけの資料を得て行きたいと思つてゐる

◇…事變以來滿洲の狀況も變つたので大連の價値も落ちたやうにいはれるが今後の世界は政治のみで動くものでなく經濟が重要な要素であるから經濟的に見て滿洲、支那および日本の三國の扇の要のごとき場所にある大連は今後ますます發展する運命にあり、從つて大連を無視することは出來ないと思ふ

◇…今度の旅行は全然公けを持たぬが前からよく知つてゐる人とは自然打ち込んだ話をすることと思つてゐる、事變以來相當感情的になつてゐるから支那の有力者に對し直に親日的であることを期待する

杉村公使着連

聯盟帝國事務局
組織改革
壽府に總領事館

【東京十七日發國通】外務省では聯盟脱退に伴ひ在パリ聯盟帝國事務局と在ジュネーヴ帝國事務局出張所の組織を根本的に改革するに決しパリ事務局は國際會議事務局と改稱し當分伊藤述史氏を局長に任じジュネーヴ出張所は之を廢止し米國式に總領事館を新設し總領事一名、領事二名、書記官二名を配置する事となり其の新設費十三萬圓を外務省豫算に計上し大藏省に要求した、ジュネーヴに總領事館を設置したのは脱退後も聯盟の平和事業に米、露兩國同樣、非聯盟員として協力し聯盟の情報蒐集のためでジュネーヴ總領事にはベルギー大使館參事官橫山正幸氏が確定してゐる

汪精衛上海へ

【上海特電十七日發】汪精衛氏は九名の政府要人とともに突如十六日上海着フランス租界の自邸に入つたがこの突然の上海行きは各方面から注視されてゐる、汪氏は有吉公使との會見で何等かの成算を得たものゝ如く宋子文氏と意見の交換が必要とさるゝにいたつたと見られてゐる

シムラ會商は來る廿五日から
何とか纏まる
印度側樂觀

【シムラ十六日發國通】シムラ日英會商は十八日日本政府代表一行のシムラ到着を待つて愈々全世界綿業界の注視裡に正式折衝を開始する事となつたが開會は多分九月二十五日となる模樣である　印度政廳側ではシムラ會商の前途に多大の期待を掛け幾多の紆餘曲折を免れないとしても結局何とか纏まるものと樂觀的見解を懷いてゐるが印度側の一般的方針としては正式交渉開始と共に先づ日本の言ひ分を聽取し日本側の提案を基礎とし商議を進める意向の如くである

ボンベイ着

【ボンベイ十六日發國通】シムラ會議日本民間代表倉田敬三氏外十名は十六日朝ナルクンダ號でボンベイ着日印商人の歡迎を受けてタジマハアホテルに落付いたが倉田代表はシムラ會議の前途につき左の通り語る

日印問題の適正な解決を希望する、日本は印棉無しにもやつてゆける、支那棉は印棉と性質同じく支那棉年產額は日本の需要を充たし得る、過去三十年の印棉の日本輸入は七十四億留比に達し日本品の印度輸出は三十五億留比となり印度は日本に三十九億留比の出超で日本との友交關係を失ふ事は印度の損だ

到着後の豫定

【シムラ十六日發國通】シムラ會議日本政府代表一行は十八日シムラ着、二十二日公式にウイリントン總督に面接の豫定である、なほ一行は到着後二十二日まで四日間印度側と非公式的折衝を行ふ筈

玖瑪情勢惡化
反革命派策動

【ハバナ十六日發國通】キューバ第二次革命はサンマルチン大統領の就任に續く新政權の獨裁的執政

對日商品借款説
ソ聯大使館否定
バ氏にその使命なし

【東京特電十七日發】去る三日入京したソウエート國立銀行理事バルイシニコフ氏の使命は目下問題となつてゐる留對圓の比價問題の專門的解決並に北鐵の具體的讓渡條件が審議される場合、財政的見

伍堂社長
滿鐵理事辭任

馬占山の就職運動

東天紅 (202)
田中純　林一三 畫

正義の烽火揚つて茲に二年 あす滿洲事變記念日

瞬刻不動の熱禱

治にゐて亂を忘れぬ諸行事 英靈慰むる涙の祭り

忽ち轟く柳條溝夜陰の凶音にわが正義の烽火あがつて茲に二年、あすこそは忘れもせぬ滿洲事變勃發記念日だ、日滿舉つて國民的記念行事を行ふが大連では戸毎に國旗を掲揚、午前三時に始まる大連青訓衛警備隊演習と同五時開始の中等學校以上及青訓所聯合の記念演習は治に居て亂を忘れず、銃聲や飛行機および裝甲自動車の爆音は市民の睡耳を驚かすであらう、午前九時になれば、滿倶グラウンドで帝國の生命線を死守し護國の鬼と化した英靈を慰むるため慰靈祭がいと厳かに營まれ、恐らく二萬に上る會衆は國民的感激に咽ぶことであらう、空には飛行機が欣舞し地にはポスター、宣傳ビラはためいて郵便記念スタンプは走り、大連婦人團體聯合會では道行く人に兵士ホーム基金の喜捨を求めるであらう、午後七時からは青年會館で長峰大尉の「北大營を撃つ」といふ壯烈なる實戰談と軍事映畫が共に無料公開され、午後十時になれば電燈消え船舶、工場、寺院さては汽笛、梵鐘を一齊に吹鳴する時人、車、馬は悉く歩みを止めて三十秒の默禱を捧げねばならぬ、なほその他主要都市における行事は左の如く大連と大同小異である

旅順

▲國旗掲揚▲午後一時より昭和園前廣場にて慰靈祭▲午後二時半より昭和園にて記念講演會さ軍事映畫公開▲午後十時より默禱後陸海軍、學校、青訓所、在郷軍人聯合の夜間演習▲記念スタンプ押捺▲宣傳飛行

奉天

▲午前七時より奉天神社報賽祭▲午前九時二十分よりラヂオ放送▲午前十時より北大營攻撃模擬戰▲模擬戰觀覽のため奉天驛より列車運轉▲午後三時半より忠靈塔にて慰靈祭▲午後五時より守備隊神社慰靈祭▲午後七時より提灯行列▲午後十時默禱▲記念繪葉書、切手スタンプ

慰安會 東京の第一衛戍病院

【東京十七日發國通】第一衛戍病院には目下戰傷兵二百四十八名（滿洲二百七名、上海四十一名）が白い病床に傷痍を撫し乍ら思ひ出話に華を咲かせてゐる、銃砲創百十八名、凍傷六十五名、火傷六名、爆創二十六名、其他五十名、中にも氣の毒なのは頭部貫通銃創の河野少尉で、祝ひの記念日を他所に重態で病床に生死の境を彷徨してゐるのも一しほ入院患者の胸を暗くしてゐる、事變中一頃は一日に入院患者が二百名以上にのぼつたことが在つた、此の名譽の傷病兵は總數一千三十一名で一年間に死亡十二名、除役四十四名、中四十一名原隊地病院に、歸還二百九十八名である、此間毎月六千名の慰問客と一千圓以上に達する慰問金が病院に送られた、滿洲事變二周年記念が迫ると先づ本派本願寺大谷紝子夫人が扇子を送つたのを始めとし果物五百籠シロップ五百人分、それに滿洲國公使館から卓花數百鉢を送つて來た、當日は午前九時から病院の芝生で盛大な慰安會が開かれ松葉杖に看……

一跳躍毎に送る觀衆の大拍手

けふの全滿馬術大會

全滿馬術協會主催、關東軍、關東廳、旅順要塞司令部、關東軍憲兵司令部、大連市役所、滿鐵並びに各地競馬倶樂部及び本社の共同後援になる第四回全滿馬術大會は天高く馬肥ゆるの初秋十七日午前九時より大連運動場で全滿各地より馳せ參じた百五十名の騎士參加の下に擧行、定刻出場騎士中央役員席前に整列し國歌合唱裡に國旗の掲揚式を行ひ續いて中西副會長開會の辭後前年度優勝團體及び個人優勝者たる滿鐵乘馬部より優勝杯の返還あり、直に旅順重砲隊長北島中佐審判長下に競技に移つた、スタンドには高柳中將以下軍……代理として西川大尉及び關東……大連支庫長大竹三等主計正……關東廳體育主事岡野市助役……會議員、奉天競馬倶樂部理……中佐、原田安東競馬倶樂部……等官民知名士多數の參觀あ……場騎士は絶好の馬術日和に……

けふの全滿馬術大會

……分以内は一〇點以後一分を過ぐるときは二〇點（へ）順序を誤りたるものはその都度一〇點）

▲紳士班團體對抗障碍飛越競技

一等 滿鐵チーム 四九〇點

障碍	森	高橋	松尾
第一	20	20	20
第二	20	20	20
第三	20	20	20
第四	5	20	20
第五	20	10	10
第六	18	20	20
第七	15	15	20
第八	20	20	20
第九	20	17	20
計	158	162	170
總計	490		

二等 華工昌和倶樂部 四八九點

障碍	宮內	川波	山本
第一	20	20	19
第二	18	20	17
第三	10	20	20
第四	15	12	20
第五	20	15	18
第六	20	20	20
第七	10	20	18
第八	20	20	20
第九	15	20	20
計	148	107	172
總計	489		

三等 大連競馬倶樂部チーム 四四五點

障碍	竹上	荒井	小川
第一	20	20	15
第二	20	10	20
第三	20	20	15
第四	20	20	10
第五	20	10	0
第六	20	20	10
第七	20	20	15
第八	15	20	20
第九	20	10	15
計	175	150	120
總計	445		

四等 軍司令部チーム 三六九點
五等 種馬所チーム 三四六點

▲學生班對抗障碍飛越競技

一等 旅順工科大學チーム 五一七點

障碍	奧村	村松	廣津
第一	20	19	20
第二	18	17	20
第三	20	20	20
第四	20	19	10
第五	15	20	20
第六	19	20	20
第七	20	20	20
第八	20	20	20
第九	20	20	20
計	172	175	170
總計	517		

二等 奉天醫科大學チーム 五〇〇點

障碍	廣瀬	一瀬	石澤
第一	20	0	20
第二	20	18	20
第三	20	20	20
第四	20	10	20
第五	20	17	20
第六	20	20	20
第七	20	20	20
第八	15	20	20
第九	20	20	20
計	175	145	180
總計	500		

三等 南滿工專チーム 三五四點

障碍	田中	福家	遠間
第一	18	10	20
第二	16	17	10
第三	20	10	5
第四	16	15	10
第五	16	10	0
第六	20	0	10
第七	20	20	5
第八	19	20	10
第九	19	15	10
計	164	110	80
總計	354		

▲B班障碍飛越豫選（出場者五三名）平田勝重（大連競倶）一二〇點、越野善次郎（軍司乘）一一七點、丸田明（大連競倶）二宮正三（工大）一一八點、梶ケ谷誠司（滿鐵乘馬）一二〇點、馬場美財男（大石橋乘馬）一一七點、高橋繁三（種馬）一一二點、水野正元（工大）一一八點、森木純盛（大連）一一八點、伊藤梅吉（大連競倶）一一三點、川內春男（工專）一一四點、平澤力造（大連競倶）一一四點、鯉山正則（工大）一一四點、小文丑藏（種馬）一一七點、花木齊（種馬）一一九點、東郷定藏（工大）一一九點、遠間武夫（工專）一一七點

北村選手世界記錄

【高知十七日發國通】高知縣下中等學校水上競技大會は十六日擧行八百米自由型準決勝で高知商業の北村選手は十分三秒で先般公認された牧野選手の十分八秒六の世界記錄を破つたが、プールは二十五米プールなので參考記錄に止まるも頗る優秀な記錄である

敢然、山本檢察官再論告に決す

青年將校の論告不當の聲に 海軍側公判の波瀾

馬鹿に挑戰的

第一線の蘇聯官憲 山口封介氏縱横談

大音響とともに手榴彈爆發す

學良の逆產、爆彈滿載の貨車を 旅順に回送し作業中

十七日午前七時四十分頃奉軍閥張學良の遺留品である爆彈手榴彈その他軍用品など一切を旅順において處分すべく關東軍野戰兵器廠では貨車十四輛に滿載し旅順に回送して來たが、その內手榴彈在中の一車は旅順港外沖に棄てる事になり驛構內で函の中から出すべく釘を拔いてゐた際突然大音響とゝもに手榴彈の一個が爆發し作業中の苦力黃某が顔面その他に重傷を負ひ衛戍病院に擔ぎ込んだが生命には別條なくなほ附近にゐた華工數名も輕傷を負ふなど實に大騷ぎを演じた

翼片を發見

今曉再び掃海作業 旅順の遭難海軍機

荒れ狂ふ匪賊

公事車を一齊射撃 奉天鐵路匪賊襲撃一遭難者談

【奉天十七日發國通】十六日白旗堡、饒陽河間で列車が襲撃された際同列車に乘合せ奇蹟的に命拾ひした奉山鐵路列車監督檜木清吉氏は午後七時四十分延着の第百十三列車で歸奉したが、遭難當時の模樣に就いて左の如く語つた

十六日朝五時二十五分奉天發の奉山線第百十一號列車が……

少女の熱戀

昨年小學校を出たばかりで 大膽不敵な罪を犯す

餘儀なき凱旋

きのふ着連

まづ中學校增設

中等校入試制度で 各小學校長の協議

去る七日大連松林小學校に於いて市內各小學校長集合の上討議された來春中等學校入學試驗制度問題は十六日午後一時より下藤小學校に於て市內各中等學校長及小學校長集合の上聯絡會議上に持ち出され慎重に協議されたが一利一害あ……

空氣

天氣豫報 十八日 北東の風晴時々曇

滿潮（午前）九時五五分（午後）…… 干潮（午前）三時四五分（午後）……

各地温度（十七日午前十一時）

善鬼惡鬼 (201)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

美人夜叉(一)

見世の方は夜が更けても、何となくざはついてゐたが、奥の寮はかすかに大川を上る舟歌に更けてひつそりと秋らしい夜だつた。

おはまは、向島へ戻らずに、今夜は傳右衛門を引よせて、さし向ひのお取膳、元來いける口で、大分よい心持になつてゐる。傳右衛門も、ほんのり醉つて、女のやうな身體つきをしなはせながら、ふらふらと立上つた。

遠く、大川から流れよつた川霧が、沖天の月を、どんよりと立ち罩めて、夢のやうな淡さを眺めました。

「よい晩だねえ」

おはまも立つて、傳右衛門により添ひながら、小柄の男を抱きかかへるやうに、片手を首へまはした。

「本當によい晩です」

「傳さん」

「はい」

「なぜ、よい晩だといふの」

「だつて、見ても判ります。月が澱んでゐて、川霧が立ち罩めて、舟うたが聞こえて——」

「ほほほ、お前さんに、そんな風流氣があるのかえ」

「はい、私だつて、これでも、月の美しいくらゐの事は判りますよ」

「私はさうぢやない」

「ぢや涼風が立つて好い氣持だとでも仰しやるのですか」

「へん、涼風が立たうと、春風が吹かうと、ピーピー風車ぢや仕方がないぢやないか」

「なるほど」

「私のよい晩だといふわけはね」

おはまが、上機嫌で男をのぞき込んだ。

「諸國諸大名を手玉にとれる目あてが出來て、女鹿屋の身上を乘つ取る手順がついて、早い話が、榮耀榮華の道がひらいてさ、まづ日本一の果報ものになれさうだから、よい晩だといふのだよ」

「なるほど、結構づくめの話だが、そんなにとんとん拍子にゆけますかね」

「いけるとも、いけるわけは、あとでゆつくり話すが、傳さん」

「ヘイ」

「もう一つ、よい晩のいはれがある」

「ほう、まだありますか」

「あとの一つはお前さんにも當る筈だが」

「私に當るんですつて」

「お前さんもかかり合ひのある事だといふのさ」

「判りませんね」

「これが判らないやうなら、お前さんといふ人は、血が通つてゐない人ですよ」

「どうも判らない。ぢらさないで話して下さいまし」

「傳さん」

「はい」

怪訝な顔をしてふりむいた傳右衛門をおはまはぢつと見つめた。遠くにおいた龕行燈と、軒をすべつてさしこむ月あかりとに、傳右衛門の細そりした顔が、女のやうに優しかつた。

その頬のあたりへ、おはまの指が伸びてきゆうとつねつた。

「痛い」

「痛いところを見ると、血は通つてゐるらしいね」

「當り前ですよ」

「ほほほ、當り前といふほど、しつかりもしてゐないらしい。傳さん、私がかうしてお前のところへ戻つて來たのは幾日ぶりだえ」

「ヘイ」

「ヘイぢやない、しつかりおしよ、今夜こそお前の私で、私のお前だつて事を、ちつとは身にしみて考へるものだよ」

「その事なら」

「その事なら、どうしたえ」

「その事なら、どうしてどうして間違へるどころか、はじめつから、その事ばかり思ひ入つて居りましたよ」

「ふふふ、頼もしくないね、人にいはれてから、さうかしらと氣のない返事をするなんて、私もそろそろ考へなけあ」

おはまがつんとすると、傳右衛門がうろたへた。

社員會映畫會

滿鐵社員會では十八日午後六時から協和會館で映畫會を開催するが入場料は大人二十錢、小人十錢である、プログラム左の如し

一、漫畫「文福茶釜」一卷
一、實寫「海軍大演習觀艦式」一卷
一、喜劇「冒險ロイド」三卷
一、實寫「關東防空演習」一卷
一、現代劇「田吾作ホームラン」十卷

うわさ話

「暴風の處女」の映畫物語が連載された主婦の友九月號持參の女性に限り▲常盤座で數日だけ無料優待したが、夜間興行に約二百名の主婦の友持參者があつた▲日活館は十八日から「つばさの天使」と「青春無情」を上映するが▲當日空中から撒布する飛行機の繪入りビラを持參されれば初日に限り十錢引するさ

果然人氣をよび 滿員の盛況

常盤座で讀者優待の「暴風の處女」大好評

映畫感覺の妙致を示すパ社近來の名畫「暴風の處女」を内地封切直後に上映した常盤座の本社後援讀者優待映畫觀賞會は秋シーズンのトップを切つて十六日から開催されたが、果然ファンの興味を集中し夜間興行の如きは階上階下とも大入滿員の大盛況を呈した、大衆的興趣百パーセントのパ社特作品「霧は破れて」が先づ好評を博し「暴風の處女」はパ社の花形監督ロ・バーツの洗錬されたメカフォンによりパ社の新鋭スターたるホプキンス嬢の好演技が悉くファンを魅惑し絶讃を博し大好評裡に第一日を終つた

第十一回水災救濟彩票中彩號碼

茲將中彩號碼列下自大同二年九月二十二日起在各地代賣所（限得彩金未滿參百圓者）及滿洲中央銀行各地總分支行（限得彩金在參百圓以上者）憑彩票兌付得彩金（甲乙兩組號數相同）

大同二年九月十六日　滿洲國財政部

等	金額	號碼
頭彩	壹萬圓 (1)	45.084
附彩（頭彩號前後之號數）	參百圓 (2)	45.083　45.085
二彩	參千圓 (1)	17.527
附彩（二彩號前後之號數）	壹百圓 (2)	17.526　17.528
三彩	壹千圓 (1)	48.364
附彩（三彩號前後之號數）	伍拾圓 (2)	48.363　48.365
四彩	伍百圓 (2)	752　19.892
五彩	壹百圓 (8)	1.805　11.861　15.389　19.717　35.286　36.224　41.937　45.236
六彩	參拾圓 (25)	2.409　3.178　8.343　8.431　9.857　9.986　17.715　19.628　21.173　23.332　24.378　24.862　205.87　31.507　33.693　34.413　38.895　39.000　40.860　41.950　45.806　46.058　47.941　49.173　49.372

七彩 拾圓(80)																					
		33.456	40.652			3.360	6.792	8.832	12.296	16.429	18.518	21.600	25.580	28.634	30.838	34.279	37.992	41.172	44.108	46.607	49.458
		34.623	40.851			3.373	6.987	9.185	12.459	16.479	18.740	21.714	25.670	28.884	30.993	34.528	38.085	41.218	44.310	46.759	49.855
		34.670	41.841			3.530	7.001	9.195	12.520	16.611	18.855	21.765	25.740	29.022	31.146	34.672	38.188	41.250	44.355	46.775	49.964
357	17.338	35.518	41.914			3.890	7.220	9.321	12.546	16.710	18.885	21.793	25.779	29.035	31.227	34.728	38.321	41.291	44.368	46.789	
1.341	17.468	36.038	42.661			3.941	7.256	9.334	12.706	16.776	18.903	21.914	25.806	29.098	31.318	34.732	38.333	41.293	44.404	47.027	
1.450	18.352	36.901	43.102			4.032	7.265	9.414	12.932	16.739	19.081	21.958	25.824	29.109	31.462	35.201	38.357	41.380	44.471	47.179	
2.039	18.881	37.979	43.311			4.047	7.275	9.465	12.959	16.748	19.110	21.965	25.850	29.172	31.510	35.426	38.437	41.492	44.489	47.278	
2.393	20.669	38.163	44.264			4.153	7.359	9.561	13.157	16.820	19.195	22.287	25.900	29.271	31.848	35.493	38.449	41.494	44.627	47.405	
2.697	21.074	38.098	44.274			4.384	7.400	9.886	13.192	16.835	19.221	22.395	26.069	29.414	31.856	35.986	38.966	41.515	44.745	47.428	
4.479	21.283	39.191	44.646			4.506	7.510	9.992	13.414	16.888	19.328	22.487	26.110	29.474	32.155	36.086	39.020	41.574	44.815	47.732	
4.747	21.759	39.805	46.222			4.507	7.546	10.023	13.440	16.914	19.366	22.599	26.236	29.582	32.320	36.106	39.052	41.614	44.906	47.789	
5.142	21.985	40.138	48.710			4.629	7.584	10.049	13.463	17.170	19.411	22.777	26.300	29.584	32.446	36.149	39.243	41.628	44.962	47.859	
6.343	23.600			八彩		4.957	7.588	10.081	13.511	17.312	19.778	23.330	26.438	29.596	32.569	36.559	39.384	41.833	45.018	48.061	
6.946	26.029			伍圓 (500)		4.972	7.596	10.215	13.536	17.342	20.180	23.495	26.485	29.608	32.620	36.571	39.549	42.077	45.090	48.069	
8.187	26.086					5.016	7.643	10.404	13.829	17.431	20.218	23.585	26.571	29.710	32.658	36.641	39.840	42.158	45.095	48.124	
8.230	26.530			3	1.617	5.246	7.669	10.419	13.928	17.494	20.302	23.773	26.801	29.743	32.806	36.696	39.936	42.174	45.133	48.306	
8.756	27.262			123	2.107	5.366	7.893	10.448	14.060	17.546	20.339	23.948	26.964	29.775	32.992	37.036	39.963	42.329	45.140	48.368	
8.958	27.420			183	2.219	5.547	7.948	10.546	14.170	17.565	20.473	23.984	26.985	29.877	33.280	37.083	40.009	42.570	45.188	48.409	
10.054	27.547			370	2.294	5.569	7.995	11.017	14.341	17.651	20.684	24.050	27.009	29.984	33.270	37.133	40.056	42.639	45.265	48.429	末彩
10.675	28.127			796	2.318	5.863	8.063	11.062	14.557	17.965	20.709	24.188	27.028	29.998	33.306	37.139	40.083	42.643	45.305	48.583	壹圓
10.788	28.408			841	2.390	5.870	8.119	11.065	14.724	17.966	20.921	24.223	27.159	30.015	33.511	37.276	40.169	42.705	45.460	48.582	(4,999)
10.927	28.631			889	2.400	5.900	8.123	11.136	15.296	17.971	20.941	24.300	27.173	30.082	33.604	37.330	40.263	42.805	45.502	48.646	
11.408	28.940			996	2.458	5.994	8.276	11.433	15.468	18.006	20.955	24.364	27.224	30.119	33.637	37.360	40.281	42.862	45.608	48.762	與頭彩號碼末字相同者
12.754	29.021			1.063	2.612	6.203	8.294	11.547	15.520	18.228	21.045	24.400	27.235	30.134	33.699	37.371	40.507	42.983	45.741	48.809	
14.321	29.650			1.069	2.666	6.356	8.370	11.644	15.580	18.238	21.072	24.553	27.435	30.160	33.795	37.392	40.557	43.023	45.780	49.100	
15.090	29.800			1.087	2.739	6.416	8.377	11.653	15.941	18.286	21.122	24.877	27.539	30.227	33.842	37.481	40.569	43.095	45.874	49.192	
15.112	30.726			1.156	2.761	6.555	8.394	11.786	16.134	18.300	21.164	25.137	27.627	30.429	33.909	37.504	40.603	43.161	46.028	49.240	
15.138	30.773			1.199	2.907	6.646	8.647	11.797	16.325	18.449	21.198	25.149	27.809	30.430	34.100	37.719	40.734	43.255	46.084	49.344	
16.121	31.648			1.216	3.088	6.590	8.657	11.830	16.330	18.484	21.277	25.368	27.959	30.585	34.125	37.732	40.938	43.707	46.286	49.392	4字
16.528	32.923			1.490	3.092	6.729	8.733	11.866	16.337	18.505	21.315	25.410	28.018	30.595	34.169	37.826	40.956	43.870	46.374	49.408	
17.251	32.961			1.498	3.284	6.749	8.822	12.123	16.424	18.506	21.333	25.443	28.161	30.617	34.163	37.875	41.125	43.927	46.508	49.456	

殘暑で失敗る
病氣のぶり返し
胃腸、精力減退の人は特に注意しないと危險です

炎を据えたことのある人は誰でも知つてゐませうが、艾の盛んに

燃えて居る時

はさ程に感じないで、愈々燃えつくさうとする時[illegible]な灼熱に飛び上るものです。

夏の暑さもその通りで土用中より立秋後の殘暑の方がはるかに強烈で、したゝか身體にこたへます。

それに永い暑熱季の生活で普通の身體でも相當衰弱して居るところへ氣候の變調がぶつかるのですから生理上よくないのも道理で、此の頃を狙つて毎年死亡者や病人が激増するのは少しも不思議でありません。殘暑季（八月から九月）の病氣で一番

恐ろしいのは

申すまでもなく傳染病です。赤痢、小供の疫痢、腸チブス、コレラ、パラチブスなど其の主なものですが、こゝに注意しなければならないのは斯うした悪疫に見込まれるのは概して胃腸の常に弱い人、何となく元氣のない人である事です。

また以前病氣した事のある人は餘程氣をつけないと朝夕の新涼に氣のゆるみが出たり、寢冷えや食餌上の失敗から飛んだぶり返しに遭ふ場合が甚だ多く、此のぶり返しは始めて罹る病氣より遙に打撃が大きいのを常といたします。さて、こんな失敗や、

傳染病を未然

に防ぐにはどうすれば宜しいか先づ第一に胃腸を強くすること第二にはホルモン分泌を旺盛にして抵抗力を極度に振興することです。

右の二條件に何よりもよく備えて居るのが大蒜であることは之を日頃好食する

支那人が非常

に頑健で驚くべき精力に恵まれて居る事實が立派に證明して居りますが、我が民間に昔から悪疫除けとして門口に大蒜を吊す習慣が行はれてゐるのも決して無意味な迷信ではないのです。

然らばなぜ我々日本人が門口に吊してさへ傳染病の襲來を除ける程効果の著るしいものを、何故食用又は藥用に用ひなかつたかと云へば

あの惡臭が嫌

なばかりに敬遠して居たに外なりません。

ところが今度大蒜の全有効分を化學的な祕法で無臭に抑壓しそれへ健胃整腸の定評ある皇漢藥を巧妙に配合して生大蒜よりも遙か効力の強大な藥がオセロ榮養化學研究所積年の

苦心で發明さ

れたのですから之が忽ち斯界に革命的な衝動を與へたのも尤もであります。

食慾快進は
強壯への第一歩
やがて元氣が旺盛に

分析的に調べ上げられただけでも沃素、有機燐化合物、ビタミン、鐵分、植物性アルカロイド、硫化アルリールなど廿餘種その他無名で人體に有効な榮養成分を尚ほ多量に含むにんにくから悪臭と夾雜物を取り除いて藥劑化した**オセロ**が榮養強壯効果に於て比類ない卓効あるのは當然ですが、就中食慾の快進は服用後忽ちにして顯はれ、服用過程に日一日と元氣を取り戻して行くさまは吃驚する程です。

胃腸病、結核、便秘、下痢、・蛔蟲病、ぜん息、流感、などの適應症は勿論、老衰、夏まけ、病後恢復にどんなに効くか一度は誰でも試みなければ嘘です。

オセロ榮養化學研究所では病弱同胞救をモットーとする設立趣意に則り發明藥**オセロ**を一二〇粒一圓廿錢、二二五粒二圓、四五〇粒三圓五十錢、徳用五圓、十圓といふ廉價で頒藥して居ますが直接註文の送料はみな研究所負擔となりますから希望者は藥價だけ東京銀座一ノ七**オセロ**洋行（振替東京七五〇〇三番）へ送金次第至急に發藥されます。

試用藥
文獻進呈

オセロが無臭で如何に服み良く又他藥の及ばぬ藥効があるかを實際にお試し願ふため試用藥及説明書を無代進呈しますから東京銀座一ノ七**オセロ**洋行に御申込下さい。（新聞名記入）

大衆醫學講座

結核患者に多い
常習下痢の
◆……根因的治療法に就て

ちよつとした寢冷え、食べすごし、疲れなどから下痢を起したり、大して不攝生もしないのに水便が出たりするのは、結核體質や腺病質小兒にありがちな誠に不快な症状です。

ことに常習下痢といつて、便がいつも固まらず食物が不消化のまゝ排泄されるような弱い腸の所有者は、縱令どんな御馳走三昧の日を送つたとて骨と皮ばかりに瘦細つて行くのをどうすることも出來ません。

元來下痢は腸の蠕動が病的に昂進しておこるもので腸管壁に分布する神經の異状に原因し、度々下痢を反復すると遂に習慣性となつて終ひます。

隨つて慢性下痢を治療するには腸内壁の神經の病的亢奮を鎭め、榮養吸收機能の復活を期するのを主眼とすべきで、此の意味から申して神經系の鎭靜と整腸作用にすぐれたにんにく劑**オセロ**こそ蓋し絶好の藥と云はねばなりません。

オセロは單純なそして無理な止瀉劑でなく下痢の病因なる腸機能の衰退を復活せしめる藥ですから下劑とは正反對の便秘に用ひると又獨特の快便をもたらします。斯様な二重効力を專門家はペリスタール作用と呼んで居ります。